

南山大学入学試験要項

Nanzan University Entrance Examination Guidelines 2026

- 一般入試
- 全学統一入試〔個別学力試験型〕〔共通テスト併用型〕
- 共通テスト利用入試〔前期3教科型〕〔前期5教科型・6教科型〕〔後期〕



目 次

■ 入試方式・入学試験日程	p. 2
■ 募集人員	p. 3
■ 出願資格	p. 4
■ 出願方法	p. 5
■ 受験に当たっての注意事項	p. 9
■ 一般入試	p.12
■ 全学統一入試 [個別学力試験型][共通テスト併用型]	p.18
■ 共通テスト利用入試 [前期 3 教科型][前期 5 教科型・ 6 教科型][後期]	p.32
■ 南山大学試験場アクセスマップ	p.41
■ 入学手続	p.43
■ 奨学金	p.45
■ 学生マンション・国際学生宿舎	p.46
■ 入学試験成績の開示	p.47
■ 大規模災害により被災された方への特例措置について	p.48
■ 南山大学 3 つのポリシー	p.49

- この『入学試験要項』には、出願から入学手続までのすべての事項が記載されています。熟読して内容を理解してください。
- 入学試験についての問い合わせは、やむを得ない場合を除き、志願者本人が行ってください。

入試に関する情報は、南山大学 Web ページ「受験生の皆様」でご確認ください。

この要項に記載したことに変更が生じる場合や、追加でお知らせする場合は、全てこのページに掲載します。適宜ページをご確認いただきますよう、お願いいたします。

受験生の皆様

<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/>



■受験の際の特別な配慮について

本学の入学試験における配慮は、原則として大学入学共通テストでの配慮内容に準じ、可能な限り対応します*。障がい等により、受験・就学に際して特別な配慮を必要とする場合は、「南山大学 Web ページ受験生の皆様」内の専用ページの指示に従い、12月上旬までに申請をしてください。なお、出願書類送付後の申し出については、十分な対応をしかねる場合があります。出願の検討段階でも構いませんので、原則として出願前に申請をお願いします。

また、出願後の不慮の事故等により、受験時に特別な配慮を必要とする場合も速やかに申請をしてください。

※ 全学統一入試については、名古屋試験場（南山大学）のみ配慮の対応が可能です。

入試情報「受験上の配慮申請についてはこちら」

<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/nyushi/>



入試方式・入学試験日程

(1) 入試方式

一般入試：本学が2月9日～13日の試験日に行う、独自の個別学力試験の得点のみで合否を判定する入試で、最も募集人員の多い方式です。試験日が異なる学部・学科は併願できます。

全学統一入試：本学が2月7日の試験日に行う、独自の個別学力試験（【文系型】または【理系型】）を受験することで、複数の学部・学科に併願できる入試です。

個別学力試験の得点のみで合否を判定する「個別学力試験型」と、個別学力試験の得点と大学入学共通テストの得点を合わせて合否を判定する「共通テスト併用型」があります。全国14会場で受験が可能です。また、複数学科の併願による入学検定料の割引があります。

英語の資格・検定試験スコアを活用できます。

共通テスト利用入試：大学入学共通テストの得点のみで合否を判定する入試です。得意科目を活かす「前期3教科型」、平均的な学力を求める「前期5教科型・6教科型」、本学を受験する最後の機会となる「後期」があります。また、複数学科の併願による入学検定料の割引があります。

英語の資格・検定試験スコアを活用できます。

(2) 入学試験日程

	一般入試	全学統一入試 【個別学力試験型】 【共通テスト併用型 ^{※2} 】	共通テスト利用入試 ^{※2} 【前期3教科型】 【前期5教科型・6教科型】	共通テスト利用入試 ^{※2} 【後期】
2026年 1月	出願期間 ^{※1} 1月9日(金)～1月23日(金)		出願期間 ^{※1} 1月9日(金)～30日(金)	
2月	個別学力試験日 2月9日(月)～13日(金)	個別学力試験日 2月7日(土)		
	合格発表 2月20日(金)			
	入学手続期間（甲・乙1次） 2月24日(火)～3月2日(月)			出願期間 ^{※1} 2月24日(火)～3月2日(月)
3月				合格発表 3月11日(水)
	入学手続期間（乙2次） 3月12日(木)～18日(水)			入学手続期間 3月12日(木)～18日(水)

※1 出願はインターネットを利用する Web 出願のみです。出願期間最終日17:00を過ぎると出願登録ができませんので、余裕をもって準備をしてください。なお、出願書類の送付期限は、各入試方式の出願期間最終日消印有効です。

※2 〈全学統一入試【共通テスト併用型】〉、〈共通テスト利用入試【前期3教科型】【前期5教科型・6教科型】【後期】〉に出願する場合は、大学入学共通テストの受験が必要です。

一般選抜 募集人員

学 部	学 科	入学 定員	一般選抜						
			一 般	全学統一		共通テスト利用			合計
				個別学力 試験型	共通テスト 併用型	前期 3教科型	前期 5教科型・ 6教科型	後期	
人 文	キリスト教	20	6	2	2	2	-	-	12
	人類文化	110	56	10	5	4	4	2	81
	心理人間	110	53	10	6	3	3	2	77
	日本文化	100	48	8	8	2	2	2	70
	学部計	340	163	30	21	11	9	6	240
外国語	英米	150	65	10	10	4	2	2	93
	スペイン・ ラテンアメリカ	60	25	5	3	2	2	2	39
	フランス	60	25	7	3	3	2	2	42
	ドイツ	60	27	5	3	3	2	2	42
	アジア	60	23	6	3	2	2	2	38
	学部計	390	165	33	22	14	10	10	254
経 済	経 済	275	(A 方式 93) (B 方式 37)	130	25	15	10	5	190
経 営	経 営	270	(A 方式 95) (B 方式 30)	125	25	15	10	5	185
法	法 律	275	130	26	17	11	6	5	195
総合政策	総合政策	275	108	24	14	11	6	2	165
理 工	ソフトウェア工学	70	22	7	3	3	3	2	40
	データサイエンス	70	22	7	3	3	3	2	40
	電子情報工学	65	20	6	3	3	3	2	37
	機械システム工学	65	20	6	3	3	3	2	37
	学部計	270	84	26	12	12	12	8	154
国際教養	国際教養	150	48	10	10	5	5	-	78
合 計		2,245	953	199	126	84	58	41	1,461

※入学定員には表中の入試種別のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜等も含まれています。

出願資格

次のいずれかを満たしている者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者および2026年3月31日までに合格見込みの者（大学入学資格検定に合格した者を含む）
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに18歳に達する者

■個別の入学資格審査について

外国人を対象に教育を行うことを目的とし、我が国に設置された教育施設において高等学校に対応する3年に相当する学歴を有する者または有する見込みのある者は、下記の期間内に申請書類を提出してください。本学入学資格審査委員会が、申請書類に基づき個別の入学資格審査を行います。詳しくは本学 Web ページ「受験生の皆様」をご覧ください。または入学センターまでお問い合わせください。

申請期間：2025年6月2日(月)～ 2025年11月28日(金)〈必着〉

(ただし、大学入学共通テストを利用する入試方式に出願予定の場合は、9月12日(金)まで)

《個人情報の取り扱いについて》

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他個人情報は入学試験実施、合格発表、入学手続とこれらに付随する事項、また入学後の指導上の参考資料として利用します。

上記の業務は、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「委託業者」）において行います。業務委託にあたり、委託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。

個人が特定できないように統計処理した個人情報データは、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用されます。

あらかじめご了承ください。

出願方法

南山大学の入学試験の出願は、インターネットを利用する **Web 出願**のみです。p.5～p.8をよく確認の上、出願登録および入学検定料の支払手続きをし、出願期間内に出願書類を送付してください。インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を送付しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願が無効となります。

出願手順

STEP1 出願登録：志願者情報入力（ユーザ ID、パスワード登録、写真の登録も含む） →入試方式選択
→出願学部学科選択

STEP2 入学検定料支払

STEP3 出願書類の送付

※入学検定料支払い処理が終わってから、出願確認票が印刷できるようになります。

※出願確認票を出力する際、登録したユーザ ID、パスワードでポータルサイトにログインする必要があります。

STEP1 出願登録（出願締切：出願登録期間最終日 17:00）

- 南山大学ポータルサイトの URL にアクセスし、入学試験要項の各入試方式のページをよく確認の上、画面の指示に従って必要な情報を入力してください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/>

①志願者情報を入力

②出願する入試方式を選択

③出願する学部学科等を選択

- 志願にあたって、ユーザ登録が必要です。
ユーザIDとパスワードは出願確認票の印刷の際に必要です。
 - 顔写真データ、調査書、E-mailアドレス、英語の資格・検定試験のスコア証明書等を準備してください。
 - 志願者登録とともに、写真をアップロードしてください。
- 顔写真データの注意事項
- ・アップロードファイルの形式は.jpeg、.jpgのみです。
 - ・上半身無帽で、頭部全体が写っているもの。制服可。
 - ・2025年7月1日以降に撮影された写真データ(カラーのもの)
 - ・前髪などで目が隠れていないこと。前髪やサイドの毛が目但至少でもかかる場合はピンで止めていただくか目にかからないように横に流してください。(前髪のボリュームで目に影がかかる方も同様です)
 - ・無背景(顔の認識ができなくなるような濃い背景や外で撮影したものは避けること)
 - ・プリントされた顔写真をスマートフォン等で撮影(複写)した画像は使用不可です。
 - ・ぼやけていたり光で飛んでしまっている写真は避けてください。

④主体性等の経験を入力

「主体性等の経験」入力の留意事項

- あなたがこれまで「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ」ことができたと感じる経験や活動について自由にしてください。
- 200字から400字で入力。
- 入力した内容は可否の判定には使用せず(得点化せず)、南山大学入学後の参考資料とします。

※入力操作をしない状態で一定時間が経過すると、自動的にタイムアウト(出願登録の内容が無効)となります。出願登録を開始する前に入力する文章を予めテキストデータで作成し、入力欄に貼り付ける方法を推奨します。

※実際の画面と異なる場合があります。

STEP2 入学検定料支払

- 画面の指示に従って支払方法を選択してください。

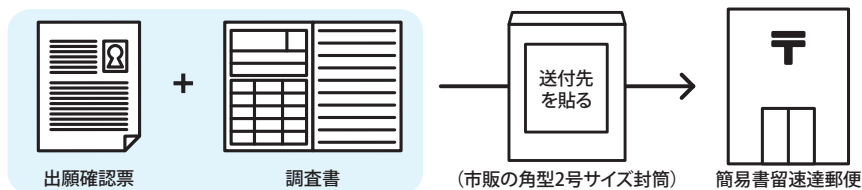
ご利用可能な支払方法	支払締切	備 考
- クレジットカード  - コンビニエンスストア  - ネットバンキング・ページ (一例) 	出願期間最終日 19:00	- 出願登録から72時間以内にお支払いください。72時間を過ぎた場合は、再度出願登録からやり直してください。 - 支払方法の選択後に表示される番号が必要となりますので、正確にメモを取り、控えておいてください。 ※出願受付番号とは異なります。また、コンビニエンスストアによって番号が異なります。

注意事項

- 入学検定料は、支払締切を過ぎると支払いができなくなるので、余裕をもって出願登録および支払手続をしてください。
- 入学検定料の他に取扱手数料(一律990円)が必要になります。
- 入学検定料支払い後の入試方式、志望学部学科(方式・型)や試験場の変更・取消は一切できません。入学検定料の支払い前によくご確認ください。
- 一旦納入された入学検定料は、原則として返還しません。
- 入学検定料支払いの領収書は、ご自身で保管してください。南山大学へ提出する必要はありません。

STEP3 出願書類の送付

- 出願書類(1)～(4)を、市販の角型2号サイズの封筒に入れて簡易書留速達郵便で送付してください。なお、封筒の表には送付先(出願確認票と併せて印刷される)を貼付してください。
- 出願書類は必ず郵便局窓口より「簡易書留速達郵便」で送付してください。なお、出願書類の送付期限は、各入試方式の出願期間最終日消印有効です。



* 大学入学共通テストを利用した選抜において、南山大学の成績請求情報の提供は「チケット方式」となります。「私立大学用」の提供区分より成績請求チケットを発行してください。

出願書類	備 考
(1) 出願確認票 ※南山大学ポータルサイトからプリントアウトしたもの	- 必要事項登録および検定料支払終了後に「出願確認票」が印刷できるようになります。 - 出願確認票を印刷する際、登録したユーザ ID、パスワードでポータルサイトにログインしてください。 「志願者情報」画面にアップロードした写真が出願確認票に印刷されます。 〈全学統一入試[共通テスト併用型]〉、〈共通テスト利用入試[前期3教科型][前期5教科型・6教科型][後期]〉を受験する場合は、所定の位置に共通テスト成績請求チケットを貼付してください。
(2) 調査書 ※出身学校長が作成するもの ※厳封されたもの ※卒業見込みの者は2025年10月1日以降に発行されたもの	- 調査書は受験する学科や入試方式の数に関わらず、1回の送付につき、1通提出してください。 - 調査書の氏名が出願時と異なる場合は、改姓・改名の事項が記載された公的証明書(戸籍抄本等)を提出してください。
(3) 英語の資格・検定試験のスコア証明書 ※該当者のみ	- 出願登録の際に、英語の資格・検定試験スコア等の利用について「申請する」を選択した志願者のみ提出してください。 - 有効期間外のスコア(2023年12月以前に受験した試験のスコア)や、出願期間内にスコアが確認できない場合は、対象とはなりません。 - 基準スコア等の詳細は各入試方式のページを確認してください。(全学統一入試 p.21、共通テスト利用入試 p.33)
(4) 日本学生支援機構〈給付奨学金〉の大学等奨学生採用候補者決定通知[提出用]コピーまたは簡易版 ※該当者のみ	- 対象となるのは「給付」候補者決定となっている方のみです。「貸与」候補者決定となっている方は対象となりません。なお、支援区分「第Ⅳ区分(私立理工農)」の採用候補者は、本学においては「理工学部」への入学者のみが減免対象となります。理工学部以外への入学者は対象となりません。 - 出願時に不備なく提出された方については、高等教育の修学支援新制度の対象者と認定し、入学手続時には授業料減免後の金額を納入いただきます。ただし、入学金につきましては、一旦全額納入いただき、本学入学後に減免相当額を返還いたします。

〈出願方法のQ&A〉

出願前

Q1. スマートフォン、タブレット端末から出願できるか

出願できます。利用する機種により画面が正常に表示されない場合があります。以下の推奨環境を満たす端末をご利用ください。

＜パソコン＞・Windows11・Windows10(Microsoft Edge:135.0以上・Google Chrome:135.0以上)
・mac OS:15.4以上・Safari:18.4以上

＜スマートフォン・タブレット端末＞・iOS:18.4以上・Safari:18.4以上・Android:15.0以上・Google Chrome:135.0以上

Q2. プリンタが無い

自宅にプリンタが無い場合は、コンビニエンスストアのプリントサービス等や学校、公共施設等で印刷してください。カラー印刷できないプリンタの場合は、モノクロでの印刷を認めます。

STEP 1 出願登録

Q3. 一度登録した登録内容を変更したい／入力の間違いに気付いた

入学検定料支払い前の場合は、正しい内容で新たに出席登録を行い、正しい出席登録のみ、その後の手続きを進めてください。入学検定料支払い後はいかなる変更・取消もできません。

写真については、一度アップロードしたら変更できません。

Q4. 住所・氏名に正しい漢字が登録できない

JIS規格第1・第2水準以外の文字や環境依存文字は使用できません。エラーになる場合は代替の漢字を入力してください。

Q5. 出席登録をキャンセルしたい

入学検定料支払い前は、支払いをしなければ、自動的にキャンセル扱いになります。入学検定料支払い後は、キャンセルすることができません。なお、一旦納入された入学検定料は原則として返還しません。

STEP 2 入学検定料支払

Q6. 出席登録後、72時間以内に支払いができなかった

出席登録は無効となります。出席期間内であれば、再度出席登録からやり直してください。

Q7. 入学検定料を銀行で支払うことはできるか

銀行の窓口で支払うことはできません。ペイジー対応のATMから支払うことは可能です。

Q8. クレジットカードは保護者名義でもよいか

クレジットカードの名義は保護者名義でも(受験者名と一致していなくても)構いません。

STEP 3 出願書類の送付

Q9. 調査書は何通必要か

1回の送付につき、1通必要です。複数の入試方式を併願する場合でも、1通で結構です。ただし、2回に分けて送付する場合などは再度調査書を準備し、同封してください。

Q10. 調査書が発行されない

卒業後5年を経過し、調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」および「単位修得証明書」を提出してください。卒業後20年を経過し、「単位修得証明書」が発行されない場合は「卒業証明書」を提出してください。その他、以下に該当する場合は、調査書の代わりに以下の出願資格を証明する書類（見込みの者は2025年10月1日以降に発行されたもの）を提出してください。

出願資格	証明書類	注意事項
外国における12年の課程を修了した者（見込みの者）	①修了（見込）証明書 ②成績証明書	②成績証明書は、高等学校全期間のものを提出してください。書類が和文・英文以外の場合は、和訳または英訳の書類を作成し、翻訳の内容が原本と相違ないという証明を出身高等学校や公的機関で受けた後、提出してください。
高等学校卒業程度認定試験合格者（見込みの者）	合格（見込）成績証明書	免除科目、免除見込科目がある場合でも、当該科目の単位修得（見込）証明書は必要ありません。合格証明書は不可とします。
個別の入学資格審査により、本学の入学（出願）資格が認められた者	入学資格認定書の写し	
その他高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（見込みの者）	①修了（見込）証明書 ②成績証明書	出身学校長が作成する調査書がある場合は、左記①②に代えて調査書を提出してください。

なお、証明書類の氏名が出願時と異なる場合は、改姓・改名の事項が記載された公的証明書（戸籍抄本等）を提出してください。

Q11. 出願確認票が表示されない、印刷できない。

PCでポータルサイトを使用している場合は、システムを別タブで開いたり、ブラウザの「戻る」ボタンを使ったりすると、印刷できない場合があります。ポータルサイトにログイン後、同一タブで印刷したい出願受付番号を選択し、提出用書類印刷に進んでください。

スマートフォンでポータルサイトを使用している場合は、一部の機種・ブラウザではダウンロードのダイアログが表示されないことがあります。スマートフォン内のアプリを開いて、出願確認票のPDFファイルがダウンロードされているかご確認ください。

ユーザID・パスワード

Q12. パスワードを忘れてしまった

南山大学ポータルサイトのURLにアクセスし、「パスワード再発行」ボタンをクリックしてください。ユーザID (E-mail) に新しいパスワードが送信されます。

出願後

Q13. 自分が登録した内容を確認したい

出願確認票（本人控）にてご確認ください。なお、南山大学ポータルサイトで、ユーザIDとパスワードを入力してログインすれば、出願状況確認画面より出願確認票の再印刷が可能です。

Q14. 志望学科を追加したい

〈全学統一入試〉については、入学検定料支払い後の志望学科や試験型の追加は一切できません。〈一般入試〉および〈共通テスト利用入試〉については、追加する学科の出願登録および入学検定料の支払手続を行い、調査書を含めた出願書類を提出してください。

Q15. 志望学科を変更・取消したい

入学検定料支払い後はいかなる変更・取消もできません。

受験に当たっての注意事項

(1) 机上に置けるもの

受験票	●ポータルサイトから取得し、各自で印刷してください。 なお、受験票の内容を改ざんした場合、不正行為となります。 ●試験当日、忘れたり、紛失した場合は、案内所に申し出てください。
筆記用具	●HBの黒鉛筆（マーク式解答紙使用のため） ●プラスチック製消しゴム ●シャープペンシル ●鉛筆削り（電動式、大型のもの・ナイフ類は不可） ●数学の試験では、<u>定規（三角定規を含む）の使用を認めます。コンパスおよび分度器の使用は認めません。</u>
時計	●試験室には時計がありませんので、各自で持参してください。ただし以下のようなものを時計として使用することはできません。 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電卓・通信・辞書機能を持つもの、またそれらの機能の有無が判別しづらいもの ・秒針音が大きく周囲の受験者に聞こえるもの ・アラームの機能が解除できないもの ・大型のもの
その他	眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）

(2) 体調不良

- 試験中に体調不良で試験が続けられなくなった場合には、その旨を監督者に申し出てください。
- 診療等に時間がかかった場合でも、試験時間の延長は認めません。また、試験室以外での受験はできません。
- 咳等の症状が見られる受験者に対しては、健康チェックのために試験中に監督者が声かけをする場合があります。

(3) 受験上の注意

- 携帯電話、スマートフォン等はアラームの設定を解除し、試験室に入る前に電源を切ってください。
- 試験室では、すべて監督者の指示に従ってください。
- 試験開始後は、原則としてその時間の試験終了まで退室を認めません。
- 不正行為が確認された場合には、今年度の南山大学におけるすべての入学試験の結果を無効とします。不正行為の詳細については、**p.10「不正行為」**を参照してください。試験を妨害した場合も同様です。
- 下敷きの使用は認めません。
- 休憩時間等、試験室の外に出る際には、必ず受験票を携帯してください。
- 英文字や地図等がプリントされている衣服は着用しないでください。
- 試験当日、最寄りの駅前や駅構内、試験場付近でアンケート等を行っている者がいても、本学とは一切関係ありません。
- 昼食は各自で持参してください。
- 昼食は学内共有スペース、または試験室の自分の席で食べてください。

(4) 不正行為

- ① 次のことをすると**不正行為となります**。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、**それ以後の受験はできなくなります**。また、不正行為が確認された場合には今年度の南山大学におけるすべての入学試験の結果を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ・ポータルサイトから取得した受験票等の内容を改ざんすること。
- ・出願確認票、受験票、解答紙へ**故意に虚偽の記入**（出願確認票に本人以外の写真をアップロードすることや解答紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
- ・**カンニング**（試験の教科・科目に関係するメモやコピーを机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ・他の受験者に**答えを教えたりカンニングの手助け**をすること。
- ・配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ・解答紙を試験室から持ち出すこと。
- ・「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ・試験時間中に、**定規**（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）（➡注）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮申請（➡p.1）が必要です。）
- ・「解答やめ。鉛筆を置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、**鉛筆を持っていたり解答を続けること**。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると**不正行為となることがあります**。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。

- ・試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）（➡注）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ・試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ・試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ・試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ・試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

（注） 数学の試験では、定規（三角定規を含む）の使用を認めます。

一般入試

募集人員が最も多い入試です。
試験日が異なる学部・学科は併願が可能です。

■入試方式・入学試験日程	p. 2
■募集人員	p. 3
■出願資格	p. 4
■出願方法	p. 5
■受験に当たっての注意事項	p. 9

1. 試験科目・配点・試験時間	p.13
2. 出願登録期間	p.15
3. 入学検定料・支払期間	p.15
4. 出願確認票の印刷期間	p.15
5. 出願書類受付期間	p.15
6. 受験票の発行	p.16
7. 試験場および試験当日の注意	p.16
8. 得点調整	p.17
9. 合格発表	p.17

■南山大学試験場アクセスマップ	p.41
■入学手続	p.43
■奨学金	p.45
■学生マンション・国際学生宿舎	p.46
■入学試験成績の開示	p.47
■大規模災害により被災された方への特例措置について	p.48
■南山大学3つのポリシー	p.49

1. 試験科目・配点・試験時間

- 同一日に受験できるのは、ひとつの学科（方式）のみです。
- 理工学部は、第1志望の学科に加えて、第2志望の学科を志願することができます。
- A方式／B方式：経済学部、経営学部では、ひとつの学科で異なる教科または異なる配点の試験を行います。
- 「地理歴史」「地理歴史・数学」「理科」の科目選択、および「国語」の古文・漢文の選択は、受験の際にその場で行います。

日	学部	学科	方式等	教科	科目および出題範囲	配点	試験時間
2月9日(月)	外国語	フランス アジア		地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」のうちいずれかを選択	150点	10:00～11:00(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※加えてリスニングテストを課す	200点	12:50～14:20(90分)
				国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	15:10～16:40(90分)
	経済	経済	A方式	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」のうちいずれかを選択	100点	10:00～11:00(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	12:50～14:20(90分)
				国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	15:10～16:40(90分)
2月10日(火)	人文	心理人間 日本文化		数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル）	250点	10:00～11:30(90分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	12:50～14:20(90分)
				国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	12:50～14:20(90分)
	理工	ソフトウェア工学 データサイエンス 電子情報工学 機械システム工学	第2志望制(*1)	理科	「物理基礎、物理」「化学基礎、化学」のうち大問毎にいずれかを選択	(*2)	10:00～11:30(90分)
				数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	(*2)	12:50～14:20(90分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	100点	15:10～16:10(60分)

[注] 「地理歴史」「地理歴史・数学」「理科」の科目選択、および「国語」の古文・漢文の選択は、受験の際にその場で行う。

*1：第1志望の学科に加えて、第2志望の学科を志願することができる。

第1志望の学科の合格基準点未満であっても、第2志望の学科の合格基準点以上の場合、第2志望の学科に合格とする。

*2：数学(200点満点)と理科(200点満点)のうち高得点の教科を1.5倍(300点満点)に換算し、2教科の合計を500点満点とする。

月日	学部	学科	方式等	教科	科目および出題範囲	配点	試験時間
2月11日(水)	人文	キリスト教 人類文化		地理歴史	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」のうちいずれかを選択	100点	10:00～11:00(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	150点	12:50～14:20(90分)
				国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	15:10～16:40(90分)
	外国語	スペイン・ラテンアメリカ ドイツ		地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率))」のうちいずれかを選択	150点	10:00～11:00(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※加えてリスニングテストを課す	200点	12:50～14:20(90分)
				国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	15:10～16:40(90分)
	経営	経営	A方式	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率))」のうちいずれかを選択	100点	10:00～11:00(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	12:50～14:20(90分)
				国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	15:10～16:40(90分)
			B方式	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル)	200点	10:00～11:30(90分)
2月12日(木)	法	法律		国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	10:00～11:30(90分)
				地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率))」のうちいずれかを選択	150点	12:50～13:50(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	200点	14:40～16:10(90分)
	国際教養	国際教養		国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	10:00～11:30(90分)
				地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率))」のうちいずれかを選択	150点	12:50～13:50(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※加えてリスニングテストを課す	200点	14:40～16:10(90分)
2月13日(金)	外国語	英米		国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	10:00～11:30(90分)
				地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率))」のうちいずれかを選択	150点	12:50～13:50(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ ※加えてリスニングテストを課す	200点	14:40～16:10(90分)
	総合政策	総合政策		国語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	150点	10:00～11:30(90分)
				地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率))」のうちいずれかを選択	150点	12:50～13:50(60分)
				外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	150点	14:40～16:10(90分)

2. 出願登録期間

出願登録期間

2026年1月9日(金) 10:00 ～ 1月23日(金) 17:00

- 出願登録にあたっては、p.5「出願方法」の「**STEP1 出願登録**」を参照してください。
- 出願登録期間最終日17:00を過ぎると出願登録はできません。

3. 入学検定料・支払期間

入学検定料

35,000円

※入学検定料は志願する学科(方式)ごとに必要です。

支払期間

2026年1月9日(金) 10:00 ～ 1月23日(金) 19:00

- 入学検定料支払にあたっては、p.6「出願方法」の「**STEP2 入学検定料支払**」を参照してください。
- 入学検定料の他に取扱手数料(一律990円)が必要になります。
- 理工学部は、第2志望の学科を志願しても追加の入学検定料は必要ありません。
- 入学検定料支払い後の志望学科(理工学部の第1志望学科・第2志望学科を含む)、方式(A・B)の変更・取消は、いかなる理由があっても認めません。
- 一旦納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合は取扱手数料を除き、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。
該当する場合は本学入学センター(052-832-3119)へお問い合わせください。
 - ・ 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて出願書類を提出した。
 - ・ 入学検定料を多く払い過ぎた。
 - ・ 出願資格または出願要件を満たさなかった。
 - ・ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。

4. 出願確認票の印刷期間

印刷期間

2026年1月9日(金) 10:00 ～ 1月23日(金) 19:00

- 入学検定料支払後に、出願確認票が印刷できるようになります。
- 印刷期間最終日19:00を過ぎると印刷することはできません。

5. 出願書類受付期間

出願書類受付期間

2026年1月9日(金)～1月23日(金)〈最終日消印有効〉

- 出願書類の送付にあたっては、p.6「出願方法」の「**STEP3 出願書類の送付**」を参照してください。
- インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を送付しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願が無効となります。
- 〈一般入試〉において、出願書類を送付後、さらに追加して他の学科(方式)に出願する場合は、新たに出願登録および入学検定料の支払手続を行い、調査書を含めた出願書類を送付する必要があります。ただし、同一日に受験できるのは、ひとつの学科(方式)のみです。
- 一旦提出された出願書類は、原則として理由があっても返還しません。

6. 受験票の発行

- 受験票確認可能期間になりましたら、登録した E-mail アドレスに受験票の印刷に関する案内を送信します。
- 受験票はポータルサイトから各自印刷し、試験当日に持参してください。
- 受験票の内容を確認し、記載事項が出願確認票の本人控と同じであることを必ず確認してください。異なっている事項がある場合には、ただちに本学入学センターまでご連絡ください。

受験票確認可能期間 2026年2月3日(火) 10:00～3月18日(水) 18:00

《受験票見本》

試験当日はこの面を表に向けて、机の上に置いてください。			試験場への入構時はこの面を提示してください。	
2026年度 南山大学 受験票 一般入試			26一般 南山大学	
試験場	南山大学			
氏名	南山 太郎			
試験日	志望学科(方式)	受験番号		
2月9日(月)	フランス学科	23N6001		
2月10日(火)	第1志望:ソフトウェア工学科 第2志望:なし	13N1001		
2月11日(水)	キリスト教学科	11N4001		
2月12日(木)	法律学科	51N1001		
2月13日(金)	英米学科	21N7001		
2月3日(火)以降に試験室案内を掲載しますので、必ずご確認ください。  <試験室案内>			<連絡事項> ◎志望学科等が出願確認票と異なる場合は、南山大学入学センターまで至急ご連絡ください。 ◎試験当日はこの受験票を机の上に置いてください。 ◎試験場は9:00に開場します。 ◎各時限とも試験開始20分前までに試験室に入室してください。 ◎試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験できません。 ◎入学試験要項の「受験に当たっての注意事項」をよく読んでください。 [注] 来場の際は公共交通機関を利用してください。 また、大学周辺は全面駐車禁止です。 近隣の迷惑となりますので、大学付近での車の駐停車はご遠慮ください。	
南山大学 入学センター 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町1-8 Phone: 052-832-3119 E-mail: nyushi-app1@nanzan-u.ac.jp			 <試験時間割>	

7. 試験場および試験当日の注意

試験場

南山大学（名古屋市昭和区山里町18）

- 試験場の下見について、キャンパスへの入構はできますが、教室棟などの建物への立ち入りはできません。
- 試験場の詳細については、南山大学試験場アクセスマップ（p.41～42）を参照してください。
- 試験室は、2月3日(火)以降に本学 Web ページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室案内」で確認してください。（受験票に記載された QR コードからも確認できます。）
- 大学周辺は全面駐車禁止です。公共交通機関を利用してください。
- 降雪等により、公共交通機関の遅延が発生した際は、試験時間を繰り下げる場合があります。繰り下げを実施する場合は、本学 Web ページでお知らせします。
- 試験場は9:00に開場します。
- 各時限とも試験開始20分前までに所定の試験室に入室し、自分の受験番号の席に着いてください。受験票は机の上に置いてください。
- 各時限とも試験開始後20分以上遅刻した者は、受験できません。

8. 得点調整

- 「地理歴史（・数学）」の選択科目において、満点を100点とした場合に最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目で20点以上の差が生じた場合、同じ問題冊子を解答した受験者全員を対象として得点調整を行います。
- 平均点差をすべて調整するのではなく、調整後も最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目の差が15点となるように調整します。なお、中間の平均点の科目についても同じ比率で調整します。

9. 合格発表

発表日時	2026年2月20日(金) 13:00
------	---------------------

(1) 合格者の発表

- 本学 Web ページ上に合格者の受験番号を発表します。
(大学構内での合格者掲示は行いません。)
- 合格者には、合格通知書（入学手続書類を含む）を「簡易書留速達郵便」で合格発表日に発送します。発送先によっては到着まで2～3日かかる場合があります。
- 不合格者には通知書を送付しません。
- 可否に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

(2) 追加合格について

- 入学手続状況により、追加合格（第1次・第2次）を実施する場合があります。

〈(第1次) 追加合格〉

- 2026年3月11日(水)13:00に、本学 Web ページ上に追加合格者の受験番号を発表します。
- 合格者には、合格通知書（入学手続書類を含む）を「簡易書留速達郵便」で合格発表日に発送します。発送先によっては到着まで2～3日かかる場合があります。
- 可否に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

〈(第2次) 追加合格〉

- 2026年3月11日(水)13:00に、本学 Web ページ上に（第2次）追加合格候補者の人数を発表します。
- （第2次）追加合格候補者には、『追加合格候補者通知書』および『入学意思確認書』を、2026年3月11日(水)に「簡易書留速達郵便」で発送します。発送先によっては到着まで2～3日かかる場合があります。
- （第2次）追加合格候補者となり、本学への入学意思がある場合は、『入学意思確認書』を記入の上、南山大学入学センター宛に「簡易書留速達郵便」で送付するか、南山大学入学センターの窓口まで持参してください。『入学意思確認書』の提出は、2026年3月18日(水)《必着》です。
- （第2次）追加合格発表は、2026年3月24日(火)に対象者に対し個別に電話連絡を行います。（本学 Web ページ上で追加合格者の受験番号の発表は行いません。）ただし2026年3月25日(水)以降の入学手続状況により、（第2次）追加合格候補者を対象に、2回目の（第2次）追加合格発表を行う場合があります。詳細は追加合格候補者へ送付する書類を確認してください。
- 可否に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型]

英語の資格・検定試験スコア利用対象

全学統一入試

一度の試験で複数の学部・学科への出願が可能です。
併願すると、2学科目から受験料が割引されます。
全国14会場でご受験いただけます。

■入試方式・入学試験日程	p. 2
■募集人員	p. 3
■出願資格	p. 4
■出願方法	p. 5
■受験に当たっての注意事項	p. 9

1. 試験科目・配点・試験時間	p.19
2. 出願登録期間	p.25
3. 入学検定料・支払期間	p.25
4. 出願確認票の印刷期間	p.25
5. 出願書類受付期間	p.25
6. 受験票の発行	p.26
7. 試験場および試験当日の注意	p.27
8. 得点調整	p.27
9. 合格発表	p.27
10. 試験場アクセスマップ	p.29

■南山大学試験場アクセスマップ	p.41
■入学手続	p.43
■奨学金	p.45
■学生マンション・国際学生宿舎	p.46
■入学試験成績の開示	p.47
■大規模災害により被災された方への特例措置について	p.48
■南山大学3つのポリシー	p.49

* 大学入学共通テストを利用した選抜において、南山大学の成績請求情報の提供は「チケット方式」となります。「私立大学用」の提供区分より成績請求チケットを発行してください。

1. 試験科目・配点・試験時間

- 全学統一入試は、[個別学力試験型] と [共通テスト併用型] の2つの方式があります。[個別学力試験型] と [共通テスト併用型] は併願が可能です。
- [個別学力試験型] および [共通テスト併用型] で課す本学の個別学力試験は、【文系型】と【理系型】の試験に分かれており、出願時にどちらかを選択して受験します。【文系型】と【理系型】両方の試験を受験することはできません。
- 「地理歴史・数学」「理科・情報」の科目選択、および「国語」の古文・漢文の選択は、受験の際にその場で行います。

試験日	2026年2月7日(土)
-----	--------------

■個別学力試験 時間割

【文系型】

試験時間	教 科	
10:00～11:00 (60分)	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)) } のうちいずれかを選択
12:30～14:00 (90分)	国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択
14:50～16:20 (90分)	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

【理系型】

試験時間	教 科	
10:00～11:00 (60分)	理科・情報※	「物理基礎、物理」 「化学基礎、化学」 「情報Ⅰ」 } のうち大問毎にいずれかを選択
12:30～14:00 (90分)	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、 数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)
14:50～16:20 (90分)	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

※ [共通テスト併用型] における【理系型】では、個別学力試験の「理科・情報」を使用しない。

■全学統一入試での受験可能な組み合わせ

- 【文系型】と【理系型】のそれぞれについて、○がついている学部学科は併願が可能です。
- [個別学力試験型]と[共通テスト併用型]は併願が可能です。
- 全学統一入試は出願期間内であっても、入学検定料支払い後に試験型や学科を追加することはできません。一度の出願登録において、[個別学力試験型]で志望するすべての学科および[共通テスト併用型]で志望するすべての学科を登録してください。
- 各学部学科で受験が必要な教科・科目・配点等については、[個別学力試験型] (p.22)、[共通テスト併用型] (p.23～24) を参照してください。

学 部	学 科	【文系型】		【理系型】	
		[個別学力試験型]	[共通テスト併用型]	[個別学力試験型]	[共通テスト併用型]
人 文	キ リ ス ト 教	○	○		
	人 類 文 化	○	○		
	心 理 人 間	○	○		
	日 本 文 化	○	○		
外 国 語	英 米	○	○		
	スペイン・ラテンアメリカ	○	○		
	フ ラ ン ス	○	○		
	ド イ ツ	○	○		
	ア ジ ア	○	○		
経 済	経 済	○	○		○
経 営	経 営	○	○		○
法	法 律	○	○		○
総 合 政 策	総 合 政 策	○	○		○
理 工	ソフトウェア工学			○	○
	データサイエンス			○	○
	電子情報工学			○	○
	機械システム工学			○	○
国 際 教 養	国 際 教 養	○	○		○

○はすべて併願可能

○はすべて併願可能

■英語の資格・検定試験スコア等保持者の外国語科目の得点取り扱いについて

- いずれかの基準以上の英語の資格・検定試験スコア等を保持し、出願期間内にスコア等を証明した場合は、「外国語」の得点を満点とします（以下「英語みなし満点」という）。
- スコア等は、「総合基準スコア」と、4つの技能（Reading, Listening, Writing, Speaking）における「各技能基準スコア」の両方を、1度の受験で満たした場合に採用します。
- 資格・検定試験は、2024年1月以降（英検（従来型）については二次試験が2024年1月以降）に受験した試験のスコア等を有効とします。ただし、TEAP および TEAP CBT については、出願期間最終日まで有効期間内のスコアを採用します。
- 英語みなし満点の対象者は、受験票に外国語の受験が不要である旨が記載されています。（P.26参照）

〈基準スコア〉

試験型		[個別学力試験型]		[共通テスト併用型]	
基準スコアを満たした場合に満点（試験免除）となる科目		個別学力試験「外国語」		個別学力試験「外国語」と大学入学共通テスト「外国語」	大学入学共通テスト「外国語」
本学の個別学力試験「外国語」の受験		不要		不要	要
基準スコア	TOEFL iBT ※ Home Edition 不可	(総合) 92以上 (各技能) 18以上	(総合) 92以上 (各技能) 18以上	(総合) 72以上 (各技能) 15以上	
	IELTS*1 (アカデミック・モジュール) ※ IELTS Online 不可	(総合) 6.5以上 (各技能) 5.5以上	(総合) 6.5以上 (各技能) 5.5以上	(総合) 5.5以上 (各技能) 設定なし	
	TEAP	(総合) 360以上 (各技能) 60以上	(総合) 360以上 (各技能) 60以上	(総合) 309以上 (各技能) 50以上	
	TEAP CBT (*3)	この英語の資格・検定試験について、2月7日に実施する個別学力試験「外国語」の得点は満点対象となりません。			(総合) 600以上 (各技能) 100以上
	GTEC (CBT/検定版)				(総合) 1180以上 (各技能) 175以上
	ケンブリッジ英語検定 (*1) (B1 Preliminary/ B1 Preliminary for Schools以上)				(総合) 160以上 (各技能) 設定なし
	実用英語技能検定 (*2) 英検(従来型) 英検S-CBT 英検S-Interview				(受験級) 2級以上 (総合) 2300以上 (各技能) 460以上

[注] 基準スコアについては2026年度入試では上表のとおりとし、次年度以降見直す可能性がある。

*1：大学入学共通テスト「外国語」を満点とする取り扱いにおいて、「各技能基準スコア」は設定しない。

*2：受験級および基準スコアの条件をすべて満たしていること。

*3：2024年度の試験実施をもって実施終了。スコアの取り扱いは2026年度入試まで。

〈スコア等の申請方法〉

- 基準スコアを満たしている者は、以下の方法で申請を行ってください。必要事項が入力されていない場合や、スコアが確認できない場合は、対象となりません。

TOEFL iBT ※1または2どちらか一方の方法で申請してください	1_① 出願登録画面上で、直送手続日を入力してください
	1_② 実施団体から南山大学へスコアを直送するよう手続きしてください(*4) (Institution Code 「9477」)
IELTS ※1または2どちらか一方の方法で申請してください	2 『Institutional Score Report』 (Official Score Reports) を出願書類に同封して提出してください ※ 『Test Taker Score Report』は正式な証明書として有効ではありませんのでご注意ください
	1_① 出願登録画面上で、直送手続日を入力してください 1_② 実施団体から南山大学へスコアを直送するよう手続きしてください(*4)(*5)
TEAP / TEAP CBT	2 『Test Report Form』を出願書類に同封して提出してください
	① 出願登録画面上で、提出するスコアの TEAP 受験番号（11桁の数字）を入力してください（南山大学から実施団体へ成績請求を行います） ② 『成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)』の写し（コピー）を出願書類に同封して提出してください
GTEC (CBT/検定版)	① 出願登録画面上で、提出するスコアの GTEC の TestID（「GT」から始まる9桁の英数字）または、成績番号（「EA」から始まる9桁の英数字）を入力してください（南山大学から実施団体へ成績請求を行います） ② 『OFFICIAL SCORE CERTIFICATE』の写し（コピー）を出願書類に同封して提出してください
	① 出願登録画面上で、提出するスコアの Reference Number もしくは Verification Number（いずれも8桁の英数字、②の書類に記載あり）を入力してください（南山大学から実施団体へ成績請求を行います） ② 『Certificate』もしくは『Statement of Results』の写し（コピー）を出願書類に同封して提出してください
ケンブリッジ英語検定	① 出願登録画面上で、提出するスコアの受験年度・受験回・級・個人番号（7桁の英数字）を入力してください（南山大学から実施団体へ成績請求を行います） ② 『合格証明書 (日本語版もしくは英語版)』、『英検 CSE スコア証明書』のいずれか（デジタル証明書のプレビュー画面をプリントアウトしたもの可）の写し（コピー）を出願書類に同封して提出してください
	① 出願登録画面上で、提出するスコアの受験年度・受験回・級・個人番号（7桁の英数字）を入力してください（南山大学から実施団体へ成績請求を行います） ② 『合格証明書 (日本語版もしくは英語版)』、『英検 CSE スコア証明書』のいずれか（デジタル証明書のプレビュー画面をプリントアウトしたもの可）の写し（コピー）を出願書類に同封して提出してください

*4：スコアを本学へ直送する場合の手続き方法は、実施団体に確認すること。本学到着までに約4～6週間かかるため、11月末までに必ず直送手続きをすること。なお、出願期間最終日までにスコア証明書が本学に届かない場合は、「外国語」の得点は満点の対象としない。

*5：IELTSスコア直送時の送付先は「Nanzan University Admissions Center 18 Yamazato-cho, Showa-ku, Nagoya 466-8673 JAPAN」とすること。

■試験科目および配点

【個別学力試験型】

- 本学の個別学力試験の得点のみで可否を判定します。
- 個別学力試験は、全学統一入試〔共通テスト併用型〕の本学の個別学力試験と共通問題です。
- Web 出願での出願登録の際は、一度の出願登録において、全学統一入試〔共通テスト併用型〕とあわせて、志望するすべての学科を登録してください。

学部	学 科	時間割	教 科	科目および出題範囲	配 点
人 文	キリスト教 人類文化 心理人間 日本文化	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 100点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 100点
外 国 語	英米 スペイン・ラテンアメリカ フランス ドイツ アジア	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 150点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 200点
経 済	経 済	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 100点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 100点
経 営	経 営	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 150点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 150点
法	法 律	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 100点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 100点
総 合 政 策	総合政策	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 150点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 150点
理 工	ソフトウェア工学	【理系型】	理科・情報	「物理基礎、物理」 「化学基礎、化学」 「情報Ⅰ」 のうち大問毎にいずれかを選択	1教科必須 100点
			数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	1教科必須 200点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 200点
	データサイエンス	【理系型】	理科・情報	「物理基礎、物理」 「化学基礎、化学」 「情報Ⅰ」 のうち大問毎にいずれかを選択	1教科必須 100点
			数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	1教科必須 250点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 150点
	電子情報工学	【理系型】	理科・情報	「物理基礎、物理」 「化学基礎、化学」 「情報Ⅰ」 のうち大問毎にいずれかを選択	1教科必須 100点
			数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	1教科必須 （*2）
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 （*2）
	機械システム工学	【理系型】	理科・情報	「物理基礎、物理」 「化学基礎、化学」 「情報Ⅰ」 のうち大問毎にいずれかを選択	1教科必須 150点
			数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、 数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	1教科必須 200点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 150点
国 際 教 養	国際教養	【文系型】	地理歴史・数学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちいずれかを選択	1科目選択 100点
			国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	1教科必須 100点
			外 国 語 （*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須 150点

【注】「地理歴史・数学」「理科・情報」の科目選択、および「国語」の古文・漢文の選択は、受験の際にその場で行う。

*1：英語の資格・検定試験で基準スコアを満たしている場合、個別学力試験「外国語」の得点を満点として扱う。＊詳細は p.21参照

*2：数学（100点満点）と外国語（100点満点）のうち、高得点の教科を2.5倍（250点満点）、他方の教科を1.5倍（150点満点）に換算し、2教科の合計を400点満点とする。

[共通テスト併用型]

- 大学入学共通テストと本学の個別学力試験の得点を合わせて合否を判定します。
- 個別学力試験は、全学統一入試〔個別学力試験型〕と共通問題です。
- Web出願での出願登録の際は、一度の出願登録において、全学統一入試〔個別学力試験型〕とあわせて、志望するすべての学科を登録してください。

学部	学 科			教 科	科目および出題範囲	配 点
人 文	キリスト教 人類文化 心理人間 日本文化	個別学力試験 【文系型】	キリスト教 人類文化 日本文化	国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	2教科必須 150点×2
				外 国 語 (*1)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	
			心理人間	地理歴史・ 数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 } のうちいずれかを選択	2教科選択 150点×2
				国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	
外 国 語	英 米 スペイン・ ラテンアメリカ フランス ドイツ アジア	個別学力試験 【文系型】		外 国 語 (*1)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	2教科必須 100点×2
				外 国 語 (*2)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	
		共通テスト 利用科目		国 語	「国語」	1科目選択 100点×2
				地理歴史 公 民 数 学	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(*3) 「公共、倫理」「公共、政治・経済」(*3) 「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
経 済	経 済	個別学力試験 【理系型】		地理歴史・ 数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 } のうちいずれかを選択	2教科必須 100点×2
				国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	
		共通テスト 利用科目		外 国 語 (*1)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	2教科必須 100点×2
				外 国 語 (*2)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	
経 営	経 営	個別学力試験 【文系型】		地理歴史・ 数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 } のうちいずれかを選択	2教科必須 100点×2
				国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	
		共通テスト 利用科目		外 国 語 (*1)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	2教科必須 100点×2
				外 国 語 (*2)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	
経 営	経 営	個別学力試験 【理系型】		地理歴史・ 数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 } のうちいずれかを選択	2教科必須 100点×2
				国 語	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	
		共通テスト 利用科目		外 国 語 (*1)	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	2教科必須 100点×2
				外 国 語 (*2)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	
経 営	経 営	共通テスト 利用科目		国 語	「国語」	外国語 または 数学を含む 2教科 2科目選択
				地理歴史 公 民 数 学	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(*3) 「公共、倫理」「公共、政治・経済」(*3) 「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
		共通テスト 利用科目		数 学	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」(*4) (*5)	100点×2
				理 科		

学部	学 科		教 科	科目および出題範囲		配 点							
法 法 律		個別学力試験	【文系型】	地理歴史・数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちのいずれかを選択	1教科選択	100点×2						
				国 語				現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択					
				外 国 語（*1）				英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須				
				【理系型】	数 学			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	2教科必須				
					外 国 語（*1）			英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ					
			共通テスト利用科目	外 国 語（*2）	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」			2教科 2科目選択	100点×2				
				国 語	「国語」								
				地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」（*3）					うち 1科目			
				公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」（*3）								
				数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」								
総合政策	総合政策	個別学力試験	【文系型】	地理歴史・数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちのいずれかを選択	2教科選択	100点×2						
				国 語				現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択					
				外 国 語（*1）				英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ					
				【理系型】	数 学			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	2教科必須				
					外 国 語（*1）			英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ					
			共通テスト利用科目	外 国 語（*2）	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」			1科目選択	100点×2				
				国 語	「国語」								
				数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」								
				地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」（*3）			1科目選択					
				公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」（*3）								
理 工	ソフトウェア工学 データサイエンス 電子情報工学 機械システム工学	個別学力試験	【理系型】	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	1教科必須	200点						
				外 国 語（*2）	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	100点×2						
			共通テスト利用科目	理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」（*5）（*9）	1科目選択							
				国際教養	国際教養	個別学力試験	【文系型】	地理歴史・数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちのいずれかを選択	1教科選択	150点×2		
			国 語					現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択					
			外 国 語（*1）					英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ				1教科必須	
			【理系型】				数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	2教科必須				
							外 国 語（*1）	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ					
			共通テスト利用科目			外 国 語（*2）	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」		1科目選択	100点×3			
						国 語	「国語」						
地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」（*7）												
国際教養		個別学力試験	【文系型】	地理歴史・数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちのいずれかを選択	1教科選択	100点×3						
				国 語				現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択					
				外 国 語（*1）				英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須				
				【理系型】	数 学			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	2教科必須				
					外 国 語（*1）			英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ					
			共通テスト利用科目	外 国 語（*2）	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」			1科目選択	100点×3				
				国 語	「国語」								
				地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」（*7）			2科目選択					
				公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」（*7）								
				数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」								
国際教養		個別学力試験	【理系型】	理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」（*4）（*6）（*8）	2教科必須	100点×3						
				情 報	「情報Ⅰ」								
				共通テスト利用科目	外 国 語（*2）			「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」		1科目選択	100点×3		
					国 語			「国語」					
					地理歴史			「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」（*7）					
			国際教養		個別学力試験	【文系型】		地理歴史・数 学	「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」 「数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）」 のうちのいずれかを選択	1教科選択	100点×3		
								国 語				現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究 ※ただし古文・漢文はいずれか一方を選択	
								外 国 語（*1）				英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	1教科必須
								【理系型】	数 学			数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A（図形の性質、場合の数と確率）、数学B（数列）、数学C（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）	2教科必須
									外 国 語（*1）			英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ	
共通テスト利用科目	外 国 語（*2）	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」				1科目選択	100点×3						
	国 語	「国語」											
	地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」（*7）				2科目選択							
	公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」（*7）											
	数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」											

- [注]・大学入学共通テストの成績については、令和8年度の試験成績を利用する。
- ・共通テスト利用科目は、各科目の配点分に換算して利用する。
 - ・共通テストの「地理歴史」「公民」のうち、科目「地理総合/歴史総合/公共」については対象としない。
 - ・所定の科目数を超えて受験した場合は高得点の科目から利用する。
 - ・個別学力試験の「地理歴史・数学」の科目選択、および「国語」の古文・漢文の選択は、受験の際にその場で行う。
- *1：英語の資格・検定試験で基準スコアを満たしている場合、個別学力試験の「外国語」の得点を満点として扱う。＊詳細は p.21 参照
- *2：リーディング(100点満点)とリスニング(100点満点)の合計得点を配点分に換算して利用する。
(障がい等のある方への受験上の配慮により、リスニングの免除が許可された方は、リーディングの得点を倍化する)
英語の資格・検定試験で基準スコアを満たしている場合、共通テスト利用科目の「外国語」の得点を満点として扱う。＊詳細は p.21 参照
- *3：共通テスト利用科目の「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を採用する。
- *4：共通テスト利用科目の「理科」のうち、基礎を付した科目については、2科目で1科目分(50点×2)として扱う。
- *5：共通テスト利用科目の「理科」については、第1解答科目の得点を採用する。
- *6：共通テスト利用科目の「理科」は、以下の組み合わせで選択不可。
「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」
- *7：[人文学部・国際教養学部のみ] 共通テスト利用科目の「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。
- *8：[人文学部・国際教養学部のみ] 共通テスト利用科目の「理科」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。
- *9：[理工学部のみ] 共通テスト利用科目の「理科」のうち、基礎を付した科目については、「物理基礎」「化学基礎」の組み合わせを1科目分(50点×2)として扱う。
「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」については、「物理基礎」「化学基礎」の組み合わせを1科目分として扱う。

2. 出願登録期間

出願登録期間

2026年1月9日(金) 10:00 ～ 1月23日(金) 17:00

- 出願登録にあたっては、p.5「出願方法」の「**STEP1 出願登録**」を参照してください。
- 出願登録期間最終日17:00を過ぎると出願登録はできません。

ご注意ください！

〈全学統一入試〉は〔個別学力試験型〕で志望するすべての学科および〔共通テスト併用型〕で志望するすべての学科を一度で出願登録する必要があります。出願登録期間内であっても、入学検定料支払い後に試験型や学科を追加することはできません。

3. 入学検定料・支払期間

入学検定料	1志願のみの場合	25,000円
	2志願以上の場合、併願が1志願増すごとに	15,000円
支払期間	2026年1月9日(金) 10:00 ～ 1月23日(金) 19:00	

- 〔個別学力試験型〕と〔共通テスト併用型〕の組み合わせでも割引されます。
- 入学検定料支払にあたっては、p.6「出願方法」の「**STEP2 入学検定料支払**」を参照してください。
- 入学検定料の他に取扱手数料（一律990円）が必要になります。
- 入学検定料支払い後の試験型、志望学科および試験場の追加・変更・取消は、いかなる理由があっても認めません。
- 一旦納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合は取扱手数料を除き、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。
該当する場合は本学入学センター（052-832-3119）へお問い合わせください。
 - ・ 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて出願書類を提出した。
 - ・ 入学検定料を多く払い過ぎた。
 - ・ 出願資格または出願要件を満たさなかった。
 - ・ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。

4. 出願確認票の印刷期間

印刷期間

2026年1月9日(金) 10:00 ～ 1月23日(金) 19:00

- 入学検定料支払後に、出願確認票が印刷できるようになります。
- 印刷期間最終日19:00を過ぎると印刷することはできません。

5. 出願書類受付期間

出願書類受付期間

2026年1月9日(金) ～ 1月23日(金) 〈最終日消印有効〉

- 出願書類の送付にあたっては、p.6「出願方法」の「**STEP3 出願書類の送付**」を参照してください。
- インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を送付しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願が無効となります。
- 一旦提出された出願書類は、原則として理由があっても返還しません。

6. 受験票の発行

- 受験票確認可能期間になりましたら、登録した E-mail アドレスに受験票の印刷に関する案内を送信します。
- 受験票はポータルサイトから各自印刷し、試験当日に持参してください。
- 受験票の内容を確認し、記載事項が出願確認票の本人控と同じであることを必ず確認してください。異なっている事項がある場合には、ただちに本学入学センターまでご連絡ください。
- 英語みなし満点の対象者は、受験票に外国語の受験が不要である旨が記載されています。

受験票確認可能期間 2026年2月3日(火) 10:00～3月18日(水) 18:00

《受験票見本》

名古屋試験場（南山大学）の場合

試験当日はこの面を表に向けて、机の上に置いてください。

NANZAN UNIVERSITY

2026年度 南山大学 受験票

全学統一入試 <試験日> 2月7日(土)

試験場	名古屋・南山大学	
氏名	南山 太郎	
受験番号	3L14001	文系型

※名古屋試験場（南山大学）で受験する方：
2月3日(火)以前に試験室案内を掲載しますので必ずご確認ください。
※試験場へのアクセスは入学試験要項を確認してください。



<試験室案内>

① 山折-号

個別学力試験型	キリスト教	人間文化	心理人間
志望学科	日本文化	英米	スペイン・ラテンアメリカ
	フランス	ドイツ	アジア
	経済	経営	法律
	総合政策	国際政策	***

共通テスト併用型	キリスト教	人間文化	心理人間
志望学科	日本文化	英米	スペイン・ラテンアメリカ
	フランス	ドイツ	アジア
	経済	経営	法律
	総合政策	国際政策	***

<連絡事項>
◎志望学科等が出願確認票と異なる場合は、南山大学入学センターまで至急ご連絡ください。

南山大学 入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町1-8
Phone: 052-832-3119
E-mail: nyushi-appi@nanzan-u.ac.jp



<試験時間割>

試験場への入構時はこの面を提示してください。

26全学

南山大学

◎入学試験要項を確認し、志望学科に必要な教科を受験してください。
◎所定の科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目から利用します。
◎試験当日はこの受験票を机の上に置いてください。
◎試験場は9:00に開場します。
◎受験する科目の試験開始20分前までに試験室に入室してください。
◎受験しない教科の試験時間中は、自習室をご利用ください。
◎試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験できません。
◎食堂等の施設は利用できませんので、昼食は持参してください。
◎入学試験要項の「受験に当たっての注意事項」をよく読んでください。

[注] 南山大学に未場の際は公共交通機関を利用してください。
また、大学周辺は全面駐車禁止です。
近隣の迷惑となりますので、大学付近での車の駐停車はご遠慮ください。

② 山折-号

名古屋試験場（南山大学）以外の場合

試験当日はこの面を表に向けて、机の上に置いてください。

NANZAN UNIVERSITY

2026年度 南山大学 受験票

全学統一入試 <試験日> 2月7日(土)

試験場	東京	
氏名	南山 太郎	
受験番号	6SC8001	理系型

※試験場へのアクセスは入学試験要項を確認してください。

① 山折-号

個別学力試験型	ソフトウェア工学	データサイエンス	電子情報工学
志望学科	機械システム工学	***	***
	***	***	***
	***	***	***

共通テスト併用型	経済	経営	法律
志望学科	総合政策	ソフトウェア工学	データサイエンス
	電子情報工学	機械システム工学	国際政策
	***	***	***

<連絡事項>
◎志望学科等が出願確認票と異なる場合は、南山大学入学センターまで至急ご連絡ください。

南山大学 入学センター

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町1-8
Phone: 052-832-3119
E-mail: nyushi-appi@nanzan-u.ac.jp



<試験時間割>

試験場への入構時はこの面を提示してください。

26全学

南山大学

◎入学試験要項を確認し、志望学科に必要な教科を受験してください。
◎所定の科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目から利用します。
◎試験当日はこの受験票を机の上に置いてください。
◎試験場は9:00に開場します。
◎受験する科目の試験開始20分前までに試験室に入室してください。
◎受験しない教科の試験時間中は、自習室をご利用ください。
◎試験開始後20分以上遅刻した場合は、受験できません。
◎食堂等の施設は利用できませんので、昼食は持参してください。
◎入学試験要項の「受験に当たっての注意事項」をよく読んでください。

[注] 南山大学に未場の際は公共交通機関を利用してください。
また、大学周辺は全面駐車禁止です。
近隣の迷惑となりますので、大学付近での車の駐停車はご遠慮ください。

② 山折-号

7. 試験場および試験当日の注意

試験場 (全国14会場)	名古屋（南山大学）、札幌、仙台、東京、松本、富山、 金沢、静岡、浜松、大垣、津、大阪、広島、福岡
-----------------	---

- 出願登録時に選択した試験場以外では受験できません。
- 名古屋試験場（南山大学）以外の試験場の下見はできません。名古屋試験場（南山大学）の下見について、キャンパスへの入構はできますが、教室棟などの建物への立ち入りはできません。
- 試験場の詳細については、[〈全学統一入試〉試験場アクセスマップ](#)（p.29～31）を参照してください。
- 名古屋試験場の試験室は、2月3日（火）以降に本学 Web ページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室案内」で確認してください。（受験票に記載された QR コードからも確認できます。）
名古屋試験場以外は、試験当日の掲示または誘導に従い試験室に入室してください。
- 試験場によっては、【文系型】と【理系型】の試験を同一試験室で実施する場合があります。
- 降雪等により、公共交通機関の遅延が発生した際は、試験時間を繰り下げる場合があります。繰り下げを実施する場合は、本学 Web ページでお知らせします。
- 試験場は 9:00 に開場します。
- 各時限とも試験開始 20 分前までに所定の試験室に入室し、自分の受験番号の席に着いてください。受験票は机の上に置いてください。
- 各時限とも試験開始後 20 分以上遅刻した者は、受験できません。

8. 得点調整

- 本学の個別学力試験「地理歴史・数学」の選択科目において、満点を 100 点とした場合に最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目で 20 点以上の差が生じた場合、同じ問題冊子を解答した受験者全員を対象として得点調整を行います。
- 平均点差をすべて調整するのではなく、調整後も最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目の差が 15 点となるように調整します。なお、中間の平均点の科目についても同じ比率で調整します。

9. 合格発表

発表日時	2026年2月20日（金） 13:00
------	---------------------

(1) 合格者の発表

- 本学 Web ページ上に合格者の受験番号を発表します。
（大学構内での合格者掲示は行いません。）
- 合格者には、合格通知書（入学手続書類を含む）を「簡易書留速達郵便」で合格発表日に発送します。発送先によっては到着まで 2～3 日かかる場合があります。
- 不合格者には通知書を送付しません。
- 合格に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

(2) 追加合格について

- 入学手続状況により、追加合格（第1次・第2次）を実施する場合があります。

〈（第1次）追加合格〉

- 2026年3月11日（水）13:00 に、本学 Web ページ上に追加合格者の受験番号を発表します。
- 合格者には、合格通知書（入学手続書類を含む）を「簡易書留速達郵便」で合格発表日に発送します。発送先によっては到着まで 2～3 日かかる場合があります。

- 合否に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

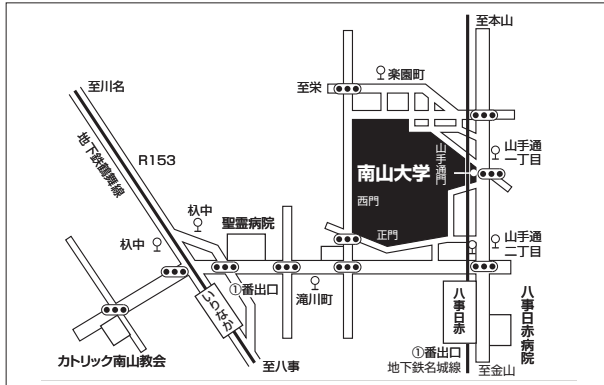
〈(第2次) 追加合格〉

- 2026年3月11日(水)13:00に、本学 Web ページ上に (第2次) 追加合格候補者の人数を発表します。
- (第2次) 追加合格候補者には、『追加合格候補者通知書』および『入学意思確認書』を、2026年3月11日(水)に「簡易書留速達郵便」で発送します。発送先によっては到着まで2〜3日かかる場合があります。
- (第2次) 追加合格候補者となり、本学への入学意思がある場合は、『入学意思確認書』を記入の上、南山大学入学センター宛に「簡易書留速達郵便」で送付するか、南山大学入学センターの窓口まで持参してください。『入学意思確認書』の提出は、2026年3月18日(水)《必着》です。
- (第2次) 追加合格発表は、2026年3月24日(火)に対象者に対し個別に電話連絡を行います。(本学 Web ページ上で追加合格者の受験番号の発表は行いません。) ただし2026年3月25日(水)以降の入学手続状況により、(第2次) 追加合格候補者を対象に、2回目の (第2次) 追加合格発表を行う場合があります。詳細は追加合格候補者へ送付する書類を確認してください。
- 合否に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

10. 試験場アクセスマップ

- 名古屋試験場（南山大学）以外の試験場の下見はできません。
- 大垣試験場へは最寄駅より無料シャトルバスを運行します。無料シャトルバスの時刻表は1月以降、本学 Web ページ「受験生の皆様」にてご確認ください。
- バスのりば付近で運賃と称して料金を取ったり、アンケート等を行ったりする者がいても、本学とは一切関係ありません。

〈名古屋試験場〉南山大学 名古屋市昭和区山里町18

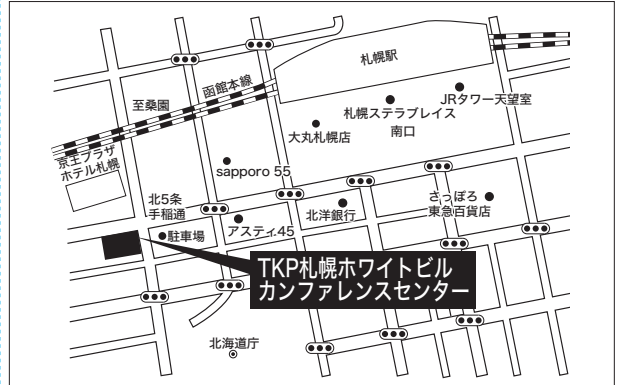


〔交通案内〕

- 地下鉄名城線「八事日赤」駅1番出口より徒歩約8分

交通安全の観点から、受験者の皆さんは、山手通門から入構してください。(P.42参照)

〈札幌試験場〉TKP 札幌ホワイトビルカンファレンスセンター 札幌市中央区北4条西7-1-5 NCO札幌ホワイトビル



〔交通案内〕

- JR 函館本線「札幌」駅南口より徒歩約5分
- 地下鉄南北線「さっぽろ」駅より徒歩約5分

〈仙台試験場〉ショーケー本館ビル 仙台市青葉区五橋2丁目11-1



〔交通案内〕

- 仙台市地下鉄南北線「五橋」駅南1番出口より徒歩約1分
- JR、仙台市地下鉄「仙台」駅よりタクシー約5分

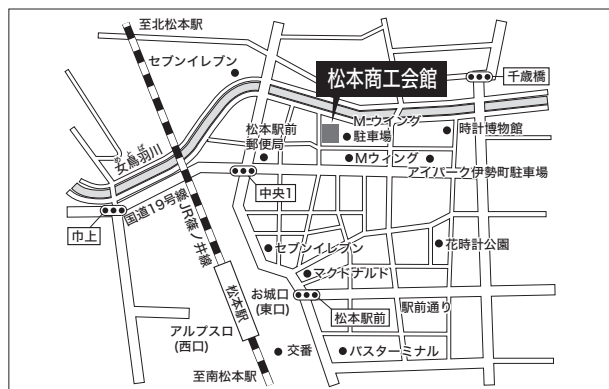
〈東京試験場〉渋谷サンスカイルーム 渋谷区渋谷1丁目9番8号 朝日生命宮益坂ビル



〔交通案内〕

- 東京メトロ銀座線「渋谷」駅より徒歩約4分
- 東京メトロ、半蔵門線、副都心線「渋谷」駅 B3出口より徒歩約5分
- JR 山手線、埼京線、湘南新宿ライン「渋谷」駅 宮益坂口より徒歩約5分
- 東急東横線、東急田園都市線「渋谷」駅より徒歩約5分
- 京王井の頭線「渋谷」駅より徒歩約9分

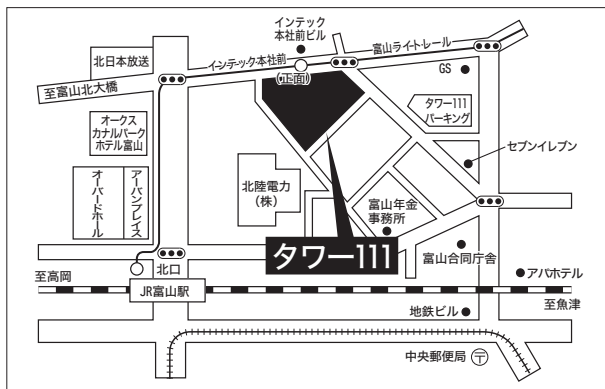
〔松本試験場〕松本商工会館（松本商工会議所）
松本市中央1-23-1



〔交通案内〕

- JR「松本」駅より徒歩約10分

〔富山試験場〕タワー111^{トリプルワン}
富山市牛島新町5-5



〔交通案内〕

- JR「富山」駅北口より徒歩約5分

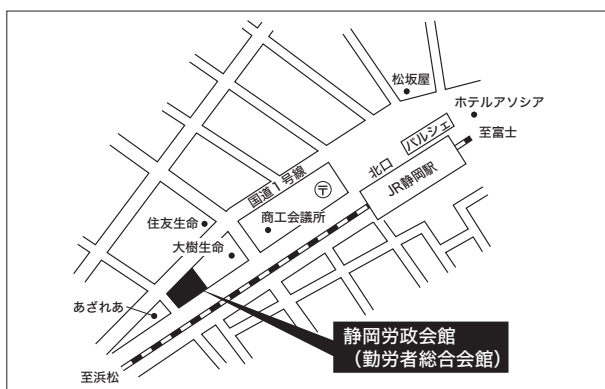
〔金沢試験場〕IT ビジネスプラザ武蔵
金沢市武蔵町14-31



〔交通案内〕

- JR「金沢」駅兼六園口（東口）より徒歩約10分
※「金沢エムザ」側の入口からは入れません。
「武蔵スタジオ通り」側の入口から入り、エレベーター
を利用してください。

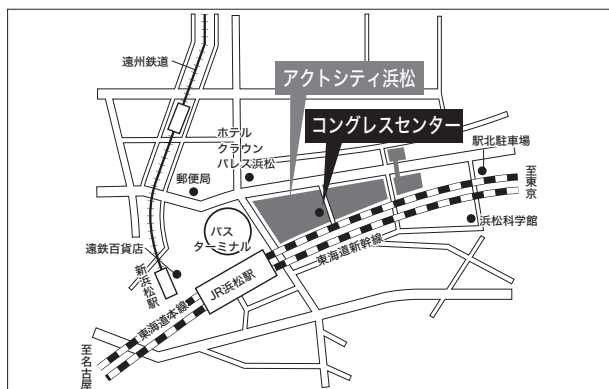
〔静岡試験場〕静岡労政会館（勤労者総合会館）
静岡市葵区黒金町5-1



〔交通案内〕

- JR「静岡」駅北口より徒歩約10分

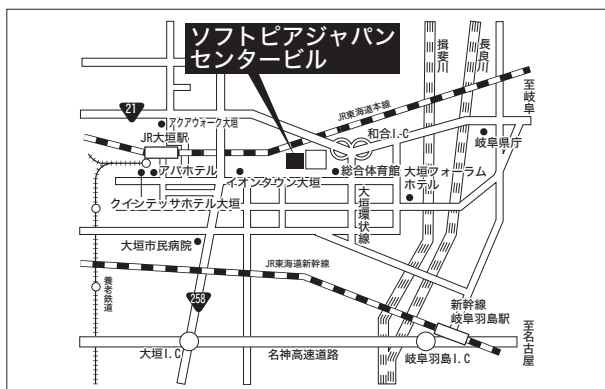
〔浜松試験場〕アクティシティ浜松コンgressセンター
浜松市中央区板屋町111-1



〔交通案内〕

- JR「浜松」駅より徒歩約5分

〔大垣試験場〕ソフトピアジャパンセンタービル
大垣市加賀野4-1-7



〔交通案内〕

- JR「大垣」駅南口より無料シャトルバス約10分
（試験当日のみ臨時運行）

〈津試験場〉大原簿記情報医療専門学校 津校 津市大谷町148-1



[交通案内]

- 近鉄、JR「津」駅西口より徒歩3分

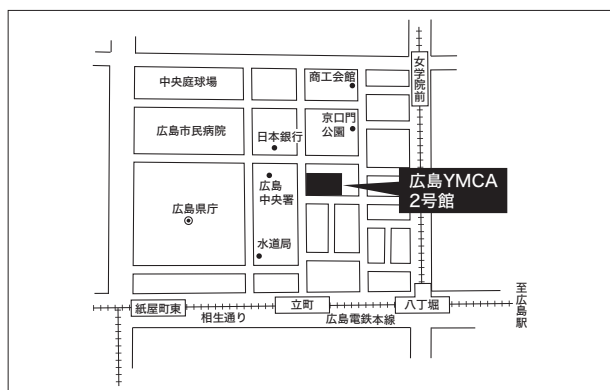
〈大阪試験場〉新大阪丸ビル別館 大阪市東淀川区東中島1-18-22



[交通案内]

- JR「新大阪」駅東口より徒歩約2分
- 大阪メトロ御堂筋線「新大阪」駅中央改札口(2階/5番出口)より徒歩8分

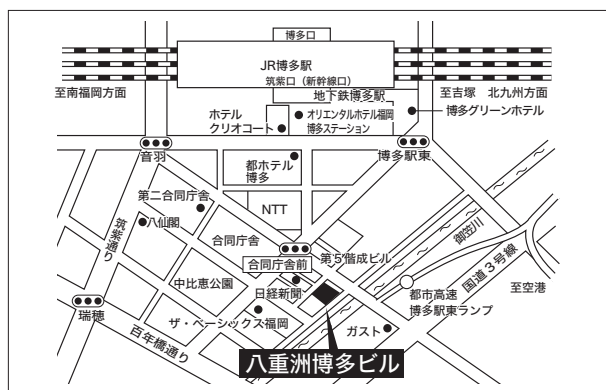
〈広島試験場〉広島YMCA 2号館 広島市中区八丁堀7-11



[交通案内]

- JR「広島」駅より市内電車にて「立町」下車徒歩約3分

〈福岡試験場〉八重洲博多ビル 福岡市博多区博多駅東2-18-30



[交通案内]

- JR「博多」駅筑紫口より徒歩約5分

*アクセスマップは、2025年9月1日現在の情報です。

共通テスト利用入試 [前期3教科型][前期5教科型・6教科型][後期]

英語の資格・検定試験スコア利用対象

大学入学共通テストの成績のみで合否判定を行います。
共通テスト利用入試の併願は、2学科目からは受験料が割引されます。

■入試方式・入学試験日程	p. 2
■募集人員	p. 3
■出願資格	p. 4
■出願方法	p. 5
■受験に当たっての注意事項	p. 9

1. 試験科目・配点	p.32
2. 出願登録期間	p.38
3. 入学検定料・支払期間	p.38
4. 出願確認票の印刷期間	p.38
5. 出願書類受付期間	p.39
6. 受験票について（受験番号照会）	p.39
7. 合格発表	p.39

■入学手続	p.43
■奨学金	p.45
■学生マンション・国際学生宿舎	p.46
■入学試験成績の開示	p.47
■大規模災害により被災された方への特例措置について	p.48
■南山大学3つのポリシー	p.49

* 大学入学共通テストを利用した選抜において、南山大学の成績請求情報の提供は「チケット方式」となります。「私立大学用」の提供区分より成績請求チケットを発行してください。

1. 〈共通テスト利用入試〉 試験科目・配点

- 共通テスト利用入試は、全学科とも個別学力試験は実施せず、大学入学共通テストの得点のみで合否を判定します。
- キリスト教学科は[前期5教科型・6教科型]および[後期]、国際教養学科は[後期]を実施しません。
- 大学入学共通テストの成績については、令和8年度の試験成績を使用します。
- 大学入学共通テストの得点を本学が指定する各科目の配点分に換算して利用します。
- 所定の科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目から使用します。
ただし、「地理歴史」「公民」「理科」については、注記（p.34、p.36、p.37）のとおりに取り扱います。

■英語の資格・検定試験スコア等保持者の外国語科目の得点取り扱いについて

- いずれかの基準以上の英語の資格・検定試験スコア等を保持し、出願期間内にスコア等を証明した場合は、大学入学共通テスト「外国語」の得点を満点とします（以下「英語みなし満点」という）。
- スコア等は、「総合基準スコア」と、4つの技能（Reading, Listening, Writing, Speaking）における「各技能基準スコア」の両方を、1度の受験で満たした場合に採用します。
- 資格・検定試験は、2024年1月以降（英検（従来型）については二次試験が2024年1月以降）に受験した試験のスコア等を有効とします。ただし、TEAP および TEAP CBT については、出願期間最終日まで有効期間内のスコアを採用します。

〈基準スコア〉

基準スコアを満たした場合に満点（試験免除）となる科目		大学入学共通テスト「外国語」	
基準スコア	TOEFL iBT ※Home Edition不可	(総合) 72以上	(各技能) 15以上
	IELTS ^(※1) (アカデミック・モジュール) ※IELTS Online不可	(総合) 5.5以上	(各技能) 設定なし
	TEAP	(総合) 309以上	(各技能) 50以上
	TEAP CBT ^(※3)	(総合) 600以上	(各技能) 100以上
	GTEC(CBT/検定版)	(総合) 1180以上	(各技能) 175以上
	ケンブリッジ英語検定 ^(※1) (B1 Preliminary/ B1 Preliminary for Schools以上)	(総合) 160以上	(各技能) 設定なし
	実用英語技能検定 ^(※2) 英検(従来型) 英検S-CBT 英検S-Interview	(受験級) 2級以上 (総合) 2300以上	(各技能) 460以上

[注] 基準スコアについては2026年度入試では上表のとおりとし、次年度以降見直す可能性がある。

*1: 「各技能基準スコア」は設定しない。

*2: 受験級および基準スコアの条件をすべて満たしていること。

*3: 2024年度の試験実施をもって実施終了。スコアの取り扱いは2026年度入試まで。

〈スコア等の申請方法〉

- 基準スコアを満たしている者は、以下の方法で申請を行ってください。必要事項が入力されていない場合や、スコアが確認できない場合は、対象となりません。

TOEFL iBT ※1または2どちらか一方の方法で申請してください	1. ① 出願登録画面上で、直送手続日を入力してください 1. ② 実施団体から南山大学へスコアを直送するよう手続きしてください ^(※4) (Institution Code 「9477」) 2 『Institutional Score Report』 (Official Score Reports) を出願書類に同封して提出してください ※ 『Test Taker Score Report』は正式な証明書として有効ではありませんのでご注意ください
IELTS ※1または2どちらか一方の方法で申請してください	1. ① 出願登録画面上で、直送手続日を入力してください 1. ② 実施団体から南山大学へスコアを直送するよう手続きしてください ^{(※4) (※5)} 2 『Test Report Form』を出願書類に同封して提出してください
TEAP / TEAP CBT	① 出願登録画面上で、提出するスコアの TEAP 受験番号 (11桁の数字) を入力してください (南山大学から実施団体へ成績請求を行います) ② 『成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)』の写し (コピー) を出願書類に同封して提出してください
GTEC(CBT/検定版)	① 出願登録画面上で、提出するスコアの GTEC の TestID (「GT」から始まる9桁の英数字) または、成績番号 (「EA」から始まる9桁の英数字) を入力してください (南山大学から実施団体へ成績請求を行います) ② 『OFFICIAL SCORE CERTIFICATE』の写し (コピー) を出願書類に同封して提出してください
ケンブリッジ英語検定	① 出願登録画面上で、提出するスコアの Reference Number もしくは Verification Number (いずれも8桁の英数字、②の書類に記載あり) を入力してください (南山大学から実施団体へ成績請求を行います) ② 『Certificate』もしくは 『Statement of Results』の写し (コピー) を出願書類に同封して提出してください
実用英語技能検定	① 出願登録画面上で、提出するスコアの受験年度・受験回・級・個人番号 (7桁の英数字) を入力してください (南山大学から実施団体へ成績請求を行います) ② 『合格証明書 (日本語版もしくは英語版)』、『英検 CSE スコア証明書』のいずれか (デジタル証明書のプレビュー画面をプリントアウトしたもの可) の写し (コピー) を出願書類に同封して提出してください

*4: スコアを本学へ直送する場合の手続き方法は、実施団体に確認すること。本学到着までに約4〜6週間かかるため、11月末までに必ず直送手続きをすること。なお、出願期間最終日までにスコア証明書が本学に届かない場合は、「外国語」の得点は満点の対象としない。

*5: IELTSスコア直送時の送付先は「Nanzan University Admissions Center 18 Yamazato-cho, Showa-ku, Nagoya 466-8673 JAPAN」とすること。

〔前期3教科型〕

学部	学 科	教 科	科 目	配 点
人 文	キリスト教文化 心理文化 日本文学	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		国語	「国語」	2教科 2科目選択 100点×2
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※5)	
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※5)	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
外国語	英米 スペイン・ラテンアメリカ フランス ドイツ アジア	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		国語	「国語」	2教科 2科目選択 100点×2
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2) うち	
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2) 1科目	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
経済	経済	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
		国語	「国語」	1科目選択 100点
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	
経営	経営	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 100点
		国語	「国語」	1科目必須 100点
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
法	法律	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	外国語 または 国語を含む 3教科 3科目選択 100点×3
		国語	「国語」	
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2) うち	
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2) 1科目	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
総合政策	総合政策	理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3)(※4)	
		情報	「情報Ⅰ」	2教科 2科目選択 100点×2
		外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	
		国語	「国語」	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
理工	ソフトウェア工学 データサイエンス 電子情報工学 機械システム工学	地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3)(※4)	2科目必須 100点×2
		情報	「情報Ⅰ」	
		数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
国際教養	国際教養	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 100点
		国語	「国語」	2教科 2科目選択 100点×2
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2) うち	
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2) 1科目	
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	

〔注〕・大学入学共通テストの成績については、令和8年度の試験成績を利用する。

・共通テスト利用科目は、各科目の配点分に換算して利用する。

・共通テストの「地理歴史」「公民」のうち、科目「地理総合／歴史総合／公共」については対象としない。

・所定の科目数を超過して受験した場合は、高得点の科目から利用する。

※1：リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計得点を配点分に換算して利用する。

（障がい等のある方への受験上の配慮により、リスニングの免除が許可された方は、リーディングの得点を倍化する）

英語の資格・検定試験で基準スコアを満たしている場合、「外国語」の得点を満点として扱う。＊詳細はp.33参照

※2：「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を採用する。

※3：「理科」のうち、基礎を付した科目については、2科目で1科目分（50点×2）として扱う。

※4：「理科」については、第1解答科目の得点を採用する。

※5：〔人文学部のみ〕「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。

[前期 5 教科型・6 教科型]

学部	学 科	教 科	科 目	配 点
人 文	人 類 文 化 [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 200点
		国 語	「国語」	1科目必須 200点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※6)	3科目選択 100点×3
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※6)	
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 (※3) (※5) (※7)	
	心 理 人 間 [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	1科目必須 150点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	1科目選択 100点
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3) (※4)	1科目選択 100点
	日 本 文 化 [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 100点
		国 語	「国語」	1科目必須 200点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	1科目選択 100点
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3) (※4)	1科目選択 100点
外 国 語	英 米 スペイン・ラテンアメリカ フ ラ ン ス ド イ ツ ア ジ ア [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	1科目必須 100点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	1科目選択 100点
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3) (※4)	1科目選択 50点
経 済	経 済 [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 100点
		国 語	「国語」	1科目必須 100点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	うち 1科目 数学1科目 以上を含む 3科目選択
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」 (※3) (※4)	
経 営	経 営 [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	1科目必須 150点
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 150点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	1科目選択 100点
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3) (※4)	1科目選択 100点
法	法 律 [前期5教科型]	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	1科目必須 150点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)	1科目選択 100点
		数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
		理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3) (※4)	1科目選択 100点

学部	学 科	教 科	科 目		配 点
総合政策	総合政策 [前期5教科型]	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	100点
		国語	「国語」	1科目必須	100点
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択	100点
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)		
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	2教科 2科目選択	100点×2
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3)(※4)		
		情報	「情報Ⅰ」		
理工	ソフトウェア工学 データサイエンス 電子情報工学 機械システム工学 [前期6教科型]	数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	2科目必須	100点×2
		国語	「国語」	1科目必須	100点
		外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	100点
		理科	「物理」「化学」(※4)	1科目選択	100点
		情報	「情報Ⅰ」	1科目必須	50点
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択	100点
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)		
国際教養	国際教養 [前期5教科型]	外国語 (※1)	「英語（リスニングを含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	100点
		国語	「国語」	1科目必須	100点
		地理歴史	「歴史総合、世界史探究」「歴史総合、日本史探究」「地理総合、地理探究」(※2)	1科目選択	100点
		公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」(※2)		
		数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅱ、数学B、数学C」	2教科 2科目選択	100点×2
		理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」「物理」「化学」「生物」「地学」(※3)(※4)		
		情報	「情報Ⅰ」		

[注]・大学入学共通テストの成績については、令和8年度の試験成績を利用する。

- ・共通テスト利用科目は、各科目の配点分に換算して利用する。
- ・共通テストの「地理歴史」「公民」のうち、科目「地理総合／歴史総合／公共」については対象としない。
- ・所定の科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目から利用する。

- *1：リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計得点を配点分に換算して利用する。
（障がい等のある方への受験上の配慮により、リスニングの免除が許可された方は、リーディングの得点を倍化する）
英語の資格・検定試験で基準スコアを満たしている場合、「外国語」の得点を満点として扱う。＊詳細は p.33参照
- *2：「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を採用する。
- *3：「理科」のうち、基礎を付した科目については、2科目で1科目分（50点×2）として扱う。
- *4：「理科」については、第1解答科目の得点を採用する。
- *5：「理科」は以下の組み合わせで選択不可。
「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」
- *6：[人文学部人間文化学科のみ]「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。
- *7：[人文学部人間文化学科のみ]「理科」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。

[後期]

学部	学 科	教 科	科 目	配 点
人 文	人 類 文 化 心 理 人 間 日 本 文 化	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	2教科 2科目選択 100点×2
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 (※5)	
		公 民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 (※5)	
		数 学	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
外 国 語	英 米 スペイン・ラテンアメリカ フ ラ ン ス ド イ ツ ア ジ ア	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	2教科 2科目選択 100点×2
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 (※2)	
		公 民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 (※2)	
		数 学	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
経 済	経 済	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 150点
		数 学	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1科目選択 100点
		国 語	「国語」	1科目選択 100点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 (※2)	
		公 民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 (※2)	
経 営	経 営	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 150点
		国 語	「国語」	2教科 2科目選択 100点×2
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 (※2)	
		公 民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 (※2)	
		数 学	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
法	法 律	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 100点
		国 語	「国語」	1科目必須 100点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 (※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 (※2)	
		数 学	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
総 合 政 策	総 合 政 策	外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 100点
		国 語	「国語」	1科目必須 100点
		地 理 歴 史	「歴史総合、世界史探究」 「歴史総合、日本史探究」 「地理総合、地理探究」 (※2)	1科目選択 100点
		公 民	「公共、倫理」 「公共、政治・経済」 (※2)	
		数 学	「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ、数学A」 「数学Ⅱ、数学B、数学C」	
理 工	ソフトウェア工学 データサイエンス 電子情報工学 機械システム工学	理 科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 (※3) (※4)	2科目必須 100点×2
		外 国 語 (※1)	「英語 (リスニングを含む)」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」	1科目選択 100点
		理 科	「物理」 「化学」 (※4)	1科目選択 100点

[注] ・大学入学共通テストの成績については、令和8年度の試験成績を利用する。

・共通テスト利用科目は、各科目の配点分に換算して利用する。

・共通テストの「地理歴史」「公民」のうち、科目「地理総合／歴史総合／公共」については対象としない。

・所定の科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目から利用する。

*1：リーディング (100点満点) とリスニング (100点満点) の合計得点を配点分に換算して利用する。

(障がい等のある方への受験上の配慮により、リスニングの免除が許可された方は、リーディングの得点を倍化する)

英語の資格・検定試験で基準スコアを満たしている場合、「外国語」の得点を満点として扱う。＊詳細は p.33 参照

*2：「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を採用する。

*3：「理科」のうち、基礎を付した科目については、2科目で1科目分 (50点×2) として扱う。

*4：「理科」については、第1解答科目の得点を採用する。

*5：[人文学部のみ] 「地理歴史」「公民」については、第1解答科目の得点を審査対象とし、第2解答科目の得点は、第1解答科目が採用された場合のみ、審査対象とする。

2. 出願登録期間

【前期3教科型】【前期5教科型・6教科型】（併願可能）

出願登録期間	2026年1月9日（金） 10:00 ～ 1月30日（金） 17:00
--------	-------------------------------------

【後期】

出願登録期間	2026年2月24日（火） 10:00 ～ 3月2日（月） 17:00
--------	-------------------------------------

- 出願登録にあたっては、p.5「出願方法」の「**STEP1 出願登録**」を参照してください。
- 出願登録期間最終日17:00を過ぎると出願登録はできません。

3. 入学検定料・支払期間

【前期3教科型】【前期5教科型・6教科型】（併願可能）

入学検定料	1志願のみの場合	20,000円
	2志願以上の場合、併願が1志願増すごとに	10,000円
支払期間	2026年1月9日（金） 10:00 ～ 1月30日（金） 19:00	

【後期】

入学検定料	1志願のみの場合	20,000円
	2志願以上の場合、併願が1志願増すごとに	10,000円
支払期間	2026年2月24日（火） 10:00 ～ 3月2日（月） 19:00	

- 【前期3教科型】と【前期5教科型・6教科型】の組み合わせでも割引されます。
【前期3教科型、前期5教科型・6教科型】と【後期】の組み合わせは割引対象外です。
- 入学検定料支払にあたっては、p.6「出願方法」の「**STEP2 入学検定料支払**」を参照してください。
- 入学検定料の他に取扱手数料（一律990円）が必要になります。
- 入学検定料支払い後の志望学科および教科型の変更・取消は、いかなる理由があっても認めません。
- 一旦納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合は取扱手数料を除き、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。
該当する場合は本学入学センター（052-832-3119）へお問い合わせください。
 - ・ 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて出願書類を提出した。
 - ・ 入学検定料を多く払い過ぎた。
 - ・ 出願資格または出願要件を満たさなかった。
 - ・ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。

4. 出願確認票の印刷期間

【前期3教科型】【前期5教科型・6教科型】

印刷期間	2026年1月9日（金） 10:00 ～ 1月30日（金） 19:00
------	-------------------------------------

【後期】

印刷期間	2026年2月24日（火） 10:00 ～ 3月2日（月） 19:00
------	-------------------------------------

- 入学検定料支払後に、出願確認票が印刷できるようになります。
- 印刷期間最終日19:00を過ぎると印刷することはできません。

5. 出願書類受付期間

[前期3教科型][前期5教科型・6教科型]

出願書類受付期間	2026年1月9日(金) ～ 1月30日(金) 〈最終日消印有効〉
----------	-----------------------------------

[後期]

出願書類受付期間	2026年2月24日(火) ～ 3月2日(月) 〈最終日消印有効〉
----------	-----------------------------------

- 出願書類の送付にあたっては、p.6「出願方法」の「**STEP3 出願書類の送付**」を参照してください。
- インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に出願書類を送付しない場合や、出願書類に不備がある場合は、出願が無効となります。
- 〈共通テスト利用入試〉において、出願書類を送付後、さらに追加して他の学科（教科型）に出願する場合は、新たに出願登録および入学検定料の支払手続きを行い、調査書を含めた出願書類を送付する必要があります。
- 一旦提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

6. 受験票について（受験番号照会）

- ポータルサイトから受験番号を確認してください。
- 受験票の発行はありません。
- 受験番号は出願書類一式が出願受付センターに到着してから10日程度で確認できるようになります。確認可能期間は2026年3月18日(水)18:00までです。

7. 合格発表

[前期3教科型][前期5教科型・6教科型]

発表日時	2026年2月20日(金) 13:00
------	---------------------

[後期]

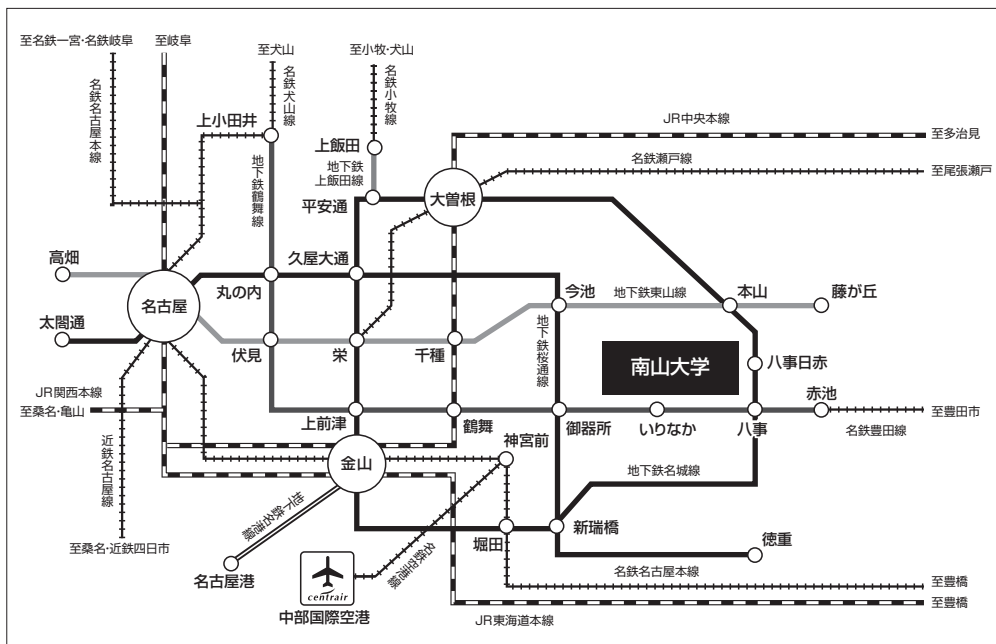
発表日時	2026年3月11日(水) 13:00
------	---------------------

- 本学 Web ページ上に合格者の受験番号を発表します。
(大学構内での合格者掲示は行いません。)
- 合格者には、合格通知書（入学手続書類を含む）を「簡易書留速達郵便」で合格発表日に発送します。発送先によっては到着まで2～3日かかる場合があります。
- 不合格者には通知書を送付しません。
- 可否に関して、郵便、電話、E-mail 等による問い合わせには一切応じません。

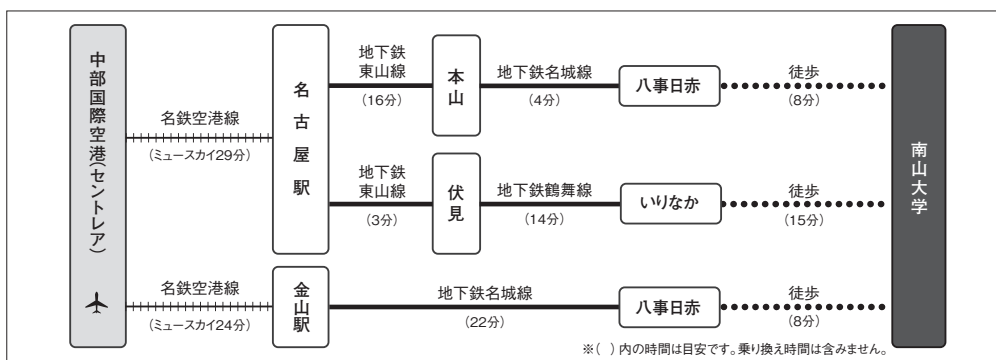
南山大学試験場アクセスマップ

【アクセスルート】

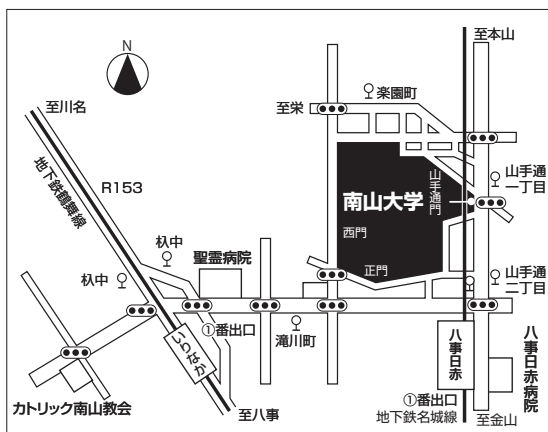
* 駅名は2025年9月1日現在の情報です。



【乗り換えルート】



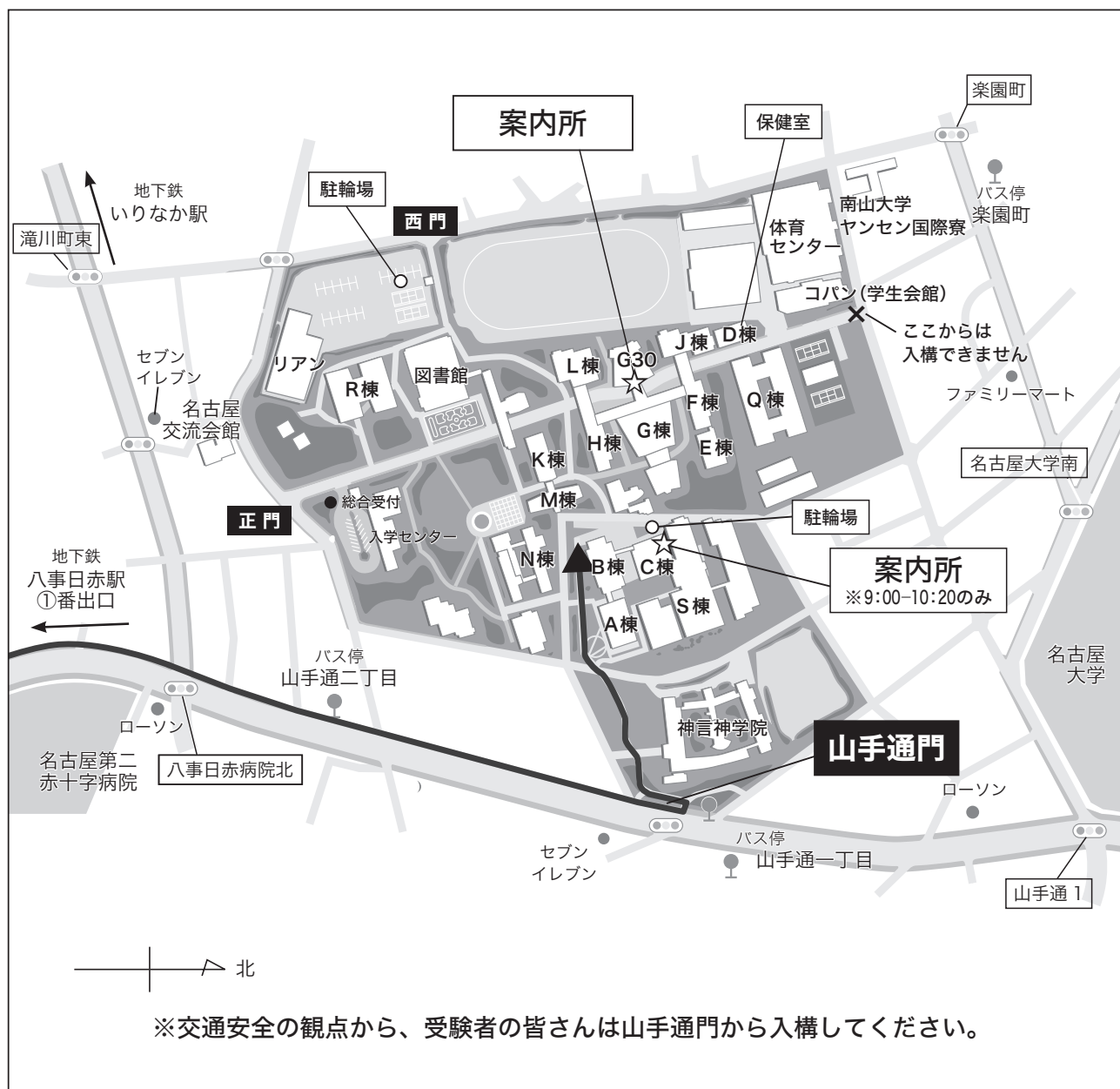
【周辺図】



地下鉄名城線「八事日赤」駅1番出口より
徒歩約8分

地下鉄鶴舞線「いりなか」駅1番出口より
徒歩約15分

【キャンパスマップ】



- 全学統一入試(名古屋試験場)、一般入試の受験者は、2月3日(火)以降に本学 Web ページ「受験生の皆様」に掲載する「試験室案内」で試験室を確認し、入室してください。
- 来場の際は公共交通機関を利用してください。また、大学周辺は全面駐停車禁止です。近隣の迷惑となりますので、大学付近での車の駐停車はご遠慮ください。

入学手続

- 入学手続に必要な書類は、合格通知書発送時に同封します。
- 入学手続は、必ず以下の期間内に行ってください。期間内に手続を行わなかった者は、入学資格を失います。
- 入学手続は、期間内に入学手続時納入金を納入し、必要な手続（Web フォームへの入力、書類の郵送）を完了してください。手続の詳細は合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページを参照してください。本学での窓口受付はいたしません。
- 〈全学統一入試〔共通テスト併用型〕〉、〈共通テスト利用入試〉の合格者は、入学手続時に「大学入学共通テスト受験票」を印刷したものを提出してください。また、入学後に改めて本人確認をするため、「大学入学共通テスト受験票」を印刷したものを控えておくか、共通テスト出願サイトのマイページから受験票を提示できるよう、事前に準備をお願いします。
- 一旦提出された書類および入学金（入学手続延期手数料を含む）は、いかなる理由があっても返還しませんのでご注意ください。なお、入学手続後に入学を辞退されるときは、2026年3月31日（火）〈必着〉までに、本人および保証人連名の「入学辞退願および学生納入金返還請求書」（所定書式）で返還請求があった場合に限り、納入金のうち入学金（入学手続延期手数料を含む）以外の授業料および教育充実費等を返還します。
- 日本学生支援機構〈給付奨学金〉の大学等奨学生採用候補者の方で、出願時に本学指定の書類を不備なく提出された方のみ、その支援区分に応じ、入学手続時には授業料減免後の金額を納入いただきます。ただし入学金につきましては、入学手続時は一旦全額納入いただき、本学入学後に減免相当額を返還します。

出願時に本学指定の書類が提出されない場合は、入学手続時には一旦、減免対象額を含む全額を納入いただきます。入学後に本学指定の書類を提出し、高等教育の修学支援新制度の対象者と認定された時点で減免対象額を返還します。

(1) 〈一般入試〉〈全学統一入試〉〈共通テスト利用入試〔前期〕〉の合格者

手続方法		手続期間〈最終日消印有効〉	
甲方式	一括納入方法： 入学手続時納入金全額	2026年2月24日(火)～3月2日(月)	
乙方式	分割納入方法 第1次：入学金および入学手続延期手数料 第2次：入学金を除いた学生納入金	第1次	2026年2月24日(火)～3月2日(月)
		第2次	2026年3月12日(木)～3月18日(水)

- 乙方式第2次入学手続は、第1次入学手続を完了した者が行うことができます。

(2) 〈一般入試〉ならびに〈全学統一入試〉の（第1次）追加合格者 〈共通テスト利用入試〔後期〕〉の合格者

手続期間	2026年3月12日(木)～3月18日(水)〈最終日消印有効〉
------	---------------------------------

- すでに〈一般入試〉〈全学統一入試〉〈共通テスト利用入試〔前期〕〉などに合格し、甲方式または乙方式第1次の入学手続を済ませた者が合格となった場合には、新たに合格した学部・学科に入学することができます。手続の詳細は合格者にご案内する「入学手続案内」Web ページ「学科変更について」を参照してください。

(3) 〈一般入試〉ならびに〈全学統一入試〉の（第2次）追加合格者

- 詳細は（第2次）追加合格候補者へ送付する書類を確認してください。

2026 年度学生納入金（初年度納入金）

■甲方式（一括納入方法）

（単位：円）

			人文・外国語・経済・経営・ 法・総合政策・国際教養	理工
入学手続時	内 訳	入		

※〈一般入試〉〈全学統一入試〉〈共通テスト利用入試〔前期3教科型、5教科型・6教科型〕〉で合格した方は乙方式（分割納入方法）での納入も可能です。

■乙方式（分割納入方法）

（単位：円）

				人文・外国語・経済・経営・ 法・総合政策・国際教養	理工
入学手続時	内 訳	第1次	入		

注1. 2027年度以降の金額は、改定される可能性があります。

注2. 学部により、入学手続時に学会費やその他の費用を必要とする場合があります。

注3. 外国人学生のうち、カトリック系修道会等所属学生または私費外国人留学生と認定された場合には、授業料および教育充実費の2分の1が減免されます。

注4. 高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金）の採用候補者で、出願時に日本学生支援機構〈給付奨学金〉の大学等奨学生採用候補者決定通知〔提出用〕コピーまたは簡易版を提出された方は、入学手続時には授業料減免後の金額を納入いただき、本学入学後に入学金の減免相当額を返還します。ただし、出願時に決定通知が用意できない場合は、一旦全額納入いただき、本学入学後に減免相当額を返還します。

奨学金

※2025年度の内容・採用人数です。

▼ 南山大学給付奨学金（給付）

出 願 条 件	・学部全学年が対象であり、経済的に困窮度が高く、修学が困難であること ※最短修業年限を超えて在学の学生を除く ・学業成績が一定の基準を満たすこと		
給 付 額 ・ 採 用 人 数	30万円 50名		
出願エントリー	6月 ※出願するためには出願エントリーが必須		
出 願 期 間	8月下旬～9月上旬		
採用決定時期	12月中旬	給 付 時 期	12月 ※単年度支給のため希望者は毎年出願する必要あり

▼ 南山大学友の会給付奨学金（給付）

出 願 条 件	・学部1年次生であり、経済的に困窮度が高く、修学が困難であること ・学業成績が一定の基準を満たすこと		
給 付 額 ・ 採 用 人 数	30万円 22名		
出願エントリー	6月 ※出願するためには出願エントリーが必須		
出 願 期 間	8月下旬～9月上旬		
採用決定時期	12月中旬	給 付 時 期	12月

▼ 南山大学同窓会給付奨学金（給付）

出 願 条 件	・学部2年次生以上であり、経済的困窮度が高く、修学が困難であること ※最短修業年限を超えて在学の学生を除く ・同窓会活動への意欲を有すること ・学業成績が一定の基準を満たすこと		
給 付 額 ・ 採 用 人 数	30万円 30名		
出願エントリー	6月 ※出願するためには出願エントリーが必須		
出 願 期 間	8月下旬～9月上旬		
採用決定時期	11月下旬	給 付 時 期	12月 ※単年度支給のため希望者は毎年出願する必要あり

▼ 南山大学創立50周年記念奨学金（給付）

出 願 条 件	・出願年度の前年度に、日本学生支援機構第一種奨学金緊急採用もしくは第二種奨学金応急採用に本学から推薦された学部学生、または南山大学随時奨学金の貸与が決定された学部学生 ・経済的に困窮度が高く、修学が困難であること ・学業成績が一定の基準を満たすこと		
給 付 額 ・ 採 用 人 数	第1種 70万円 2名 第2種 35万円 6名		
出 願 期 間	6月		
採用決定時期	9月	給 付 時 期	9月

▼ 南山大学フライナデメッツ給付奨学金

出 願 条 件	・社会的養護を受けていた者のうち、経済的理由により修学が困難であること ・出願時において学部1年次への進学希望者であり、本年度もしくは翌年度に受験資格があること 他		
給 付 額 ・ 採 用 人 数	入学検定料、入学金、授業料、教育充実費および実習費相当額 勉学支援費 月額5万円 若干名		

▼ 日本学生支援機構貸与奨学金（貸与）

	第 一 種	第 二 種
出 願 条 件	・経済的理由により修学に困難がある優れた学生（留学生を除く） ・学業成績等が一定の基準を満たすこと	
出 願 期 間	(春) 4月上旬	(秋) 9月下旬
採用決定時期	(春) 7月	(秋) 12月
貸 与 額	自 宅：20,000 円、30,000 円、40,000 円、54,000 円 の中から選択 自宅外：20,000 円、30,000 円、40,000 円、50,000 円、 64,000 円の中から選択 ※自宅外通学の人は自宅通学の月額も選択可能	20,000 円から120,000 円までの1万円単位の金額の中 から選択
貸 与 期 間	卒業までの最短修業年限 ※継続にあたっては、毎年度学業基準において審査が行われます	
返 還 条 件	卒業後返還（無利息）	卒業後返還（有利息）

▼ 高等教育の修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金）（給付）

出 願 条 件	・住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯および理工学部在籍する中間層世帯、または多子世帯の学生（留学生を除く） ・学業成績等が一定の基準を満たすこと					
出 願 期 間	(春) 4月上旬			(秋) 9月下旬		
採用決定時期	(春) 7月			(秋) 12月		
支 援 内 容	採用時に決定される支援区分に応じた「授業料等の減免※」および「給付型奨学金の支給（支援区分：第Ⅳ区分（理工農系）・多子世帯以外）」 ※入学金についても減免対象（新入生で入学年度の春の採用に出願し、採用された場合）					
	支援区分		給付奨学金		授業料等減免	
			自宅通学 （月額）	自宅外通学 （月額）	授業料減免 （年額）	入学金減免 （新入生のみ）
	多子世帯以外	第Ⅰ区分	38,300円（42,500円）	75,800円	700,000円	250,000円
		第Ⅱ区分	25,600円（28,400円）	50,600円	466,700円	166,700円
		第Ⅲ区分	12,800円（14,200円）	25,300円	233,400円	83,400円
		第Ⅳ区分（理工農系）	—	—	233,400円	83,400円
	多子世帯	第Ⅰ区分（多子世帯）	38,300円（42,500円）	75,800円	700,000円	250,000円
		第Ⅱ区分（多子世帯）	25,600円（28,400円）	50,600円		
		第Ⅲ区分（多子世帯）	12,800円（14,200円）	25,300円		
第Ⅳ区分（多子世帯）		9,600円（10,700円）	19,000円			
多子世帯		—	—			
支 援 期 間	卒業までの最短修業年限 ※継続にあたっては、毎年度、学業基準・家計基準それぞれにおいて審査が行われます					

※給付奨学金について、生活保護世帯で自宅から通学する学生および児童養護施設などから通学する学生は()内の金額となります。
※入学金減免に関して、本学の2026年度入学金は200,000円です。そのため、2026年度の入学金減免額は上限200,000円となります。

その他にも、学内・外の各種奨学金制度があります。詳しくは学生課へお問い合わせください。

学生マンション・国際学生宿舎

親元を離れてひとり暮らしが必要となる学生の皆さんのために、南山大学近隣の学生専用マンションを紹介いたします。また、南山大学では、多様な文化背景を持った学生たちとの共同生活を通して多文化理解を深めるとともに、国際交流ができる国際学生宿舎や、女性専用学生マンション「四ツ谷の里※」も完備しています。

※入居期間は2028年2月15日までとなります。（継続入居を希望される方は、下記のとおりとなります。）

南山大学の契約は2028年2月29日迄、3月1日以降はオーナーと直接契約となり、他大学の学生及び男性の入居も可となります。

学生専用マンションは、学生情報センター本山店へお問い合わせください。

▼ (株) 学生情報センター本山店 Phone: 0120-749-114
<https://s.749.jp/nanzan-u/>



【「南山大学 公式」
学生賃貸検索システム】

国際学生宿舎は、国際センター事務室へお問い合わせください。

Phone: 052-832-3123
E-mail: intl-office@nanzan-u.ac.jp



【国際学生宿舎】

入学試験成績の開示

入学試験の受験者に係る個人情報、受験者本人から請求があった場合に限り開示します。開示を希望する方は、以下の要領でお申し込みください。詳細は、本学 Web ページ「受験生の皆様」をご確認ください。(2026年3月下旬掲載予定)

(1) 対象の入試方式と開示する情報

入試方式		開示する情報
一般入試		科目別得点、総合得点
全学統一入試	個別学力試験型	個別学力試験および大学入学共通テストの科目別得点、総合得点
	共通テスト併用型	
共通テスト利用入試	前期	大学入学共通テストの科目別得点、総合得点
	後期	

(2) 開示請求期間

2026年4月1日(水)～5月7日(木)〈最終日消印有効〉

(3) 申し込み方法

次の書類等を封筒に入れ、表面に「入試成績開示請求」と朱書きして、「簡易書留郵便」で本学入学センター宛に送付してください（本学入学センター窓口への持参は不可）。なお、申請者は受験者本人のみとし、代理人による申請はできません。

① 南山大学入学試験に係る個人情報開示請求書（様式1）

- ・本学 Web ページ「受験生の皆様」より2026年3月下旬頃からダウンロードできます。
- ・複数の入試方式の開示を希望する場合でも、1枚の請求書で請求可能です。

② 本学入学試験受験票

- ・本人確認のため、開示請求する入試方式の受験票を提出してください。
- ・個人情報開示書とともに返送します。
- ・以下の場合は氏名および生年月日が確認できる身分証明書の写しを提出してください。
 - 〈共通テスト利用入試〉を受験された方（受験票が発行されないため）
 - 2026年3月18日(水)までに受験票を印刷していない方
 - 受験票を紛失された方

③ 成績開示手数料：郵便定額小為替500円分

- ・成績開示手数料は、複数の入試方式の開示を希望する場合でも、請求書1枚につき500円となります。

④ 現住所の住民票の写し（該当者のみ）

- ・受験後、転居等により住所が出願時と異なる場合のみ提出してください。

(4) 開示方法

郵送で個人情報開示書を交付します（2026年6月初旬予定）。

大規模災害により被災された方への特例措置について

南山大学では、以下の大規模災害により被災した世帯の受験生・入学予定者に対する経済的支援として、2026年度の全ての入学試験における入学検定料の免除、および2026年度以降の学生納入金の減免措置を講じることとします。減免措置を利用して出願をされる場合は、本学入学センターに必ずご連絡の上、出願をしていただきますようお願い申し上げます。

措置の対象となる災害

- ・ 令和2年7月豪雨（2020年7月発生）
- ・ 令和6年能登半島地震（2024年1月発生）

※措置の対象となる災害は、2025年5月時点のものです。

最新の情報については、本学 Web ページに掲載いたします。

被災の程度による入学検定料・学生納入金の減免基準

被災状況	入学検定料	学生納入金（入学金・授業料・教育充実費等）
家屋の全壊・全焼 保証人（家計支持者）の死亡等	全額免除	全額免除
家屋の半壊・半焼等		半額免除
家屋の一部損壊等		状況に応じた免除措置

学生納入金にかかる減免措置は、標準修業年限（1年次入学の学部生は最長4年間）を上限として継続して受けることができます。

南山大学 3 つのポリシー

南山大学では「人間の尊厳のために」を教育モットーに、大学および全学部・学科でディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を設けています。この入学試験要項には、大学および全学部・学科におけるアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）を掲載いたします。大学および各学部・学科の3つのポリシーは以下の Web ページをご参照ください。

<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/hoshin/policy.html>



アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【南山大学】

南山大学は、教育の目的と理念に定める人材を育成するために、高等学校等における学習をとおりて確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い人を受け入れます。とりわけ、入学後、本学の教育の目的と理念を理解し、人権、宗教、文化等、異なる背景を持つ人々と共生・協働することにより新たな価値の創造に貢献する意欲のある人を受け入れます。

このような人を受け入れるために、様々な方法で選抜を実施します。

【人文学部】

人文学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

人文学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 文化、歴史、社会、および人間のあり方についての知的関心を持っている。
2. 自己や他者との対話をととして成長していこうとする主体性と協調性を持っている。

【人文学部 キリスト教学科】

人文学部キリスト教学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

キリスト教学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. キリスト教の思想的、文化的、歴史的、実践的分野に関心を持っている。
2. 将来、カトリック司祭や宗教科教員をはじめとしたキリスト教学科での学びを活かす職業に就くという意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【人文学部 人類文化学科】

人文学部人類文化学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

人類文化学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 人間とは何か、わたしたちはどのように生きていくべきか、といった問題に関心を持っている。
2. 日本を含めた世界の歴史、社会、文化の諸問題に関心を持ち、それらの解決に取り組み、地域社会、国際社会に貢献する意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【人文学部 心理人間学科】

人文学部心理人間学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

心理人間学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 自分自身や他者、人間関係およびそれを取り巻く社会に対する理解を深める理論を学び、実践をとおして対人関係能力を高める意欲を持っている。
2. 人間の心理や成長過程について探究し、他者の成長を支援する意欲を持っている。
3. 広く社会における教育のあり方について探究する意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【人文学部 日本文化学科】

人文学部日本文化学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

日本文化学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 日本の文化・文学・言語に関する興味を持ち、その知識を深める意欲を持っている。
2. ことばと人間のあり方について、様々な側面から学ぶ意欲を持っている。
3. 世界における日本の文化・文学・言語の位置や特徴を学び、異文化間の交流に関わりたいという意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【外国語学部】

外国語学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

1. 外国語学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 言語そのものや、各学科の対象地域の文化、社会、歴史、政治、経済などに強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

【外国語学部 英米学科】

外国語学部英米学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

1. 英米学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 英語という言語そのものや、英語圏の文化、社会、歴史、政治、経済などに強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【外国語学部 スペイン・ラテンアメリカ学科】

外国語学部スペイン・ラテンアメリカ学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

1. スペイン・ラテンアメリカ学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. スペインおよびラテンアメリカの言語、文学、歴史、文化、社会、事情に強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【外国語学部 フランス学科】

外国語学部フランス学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

1. フランス学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. フランス語圏の言語、文化、社会に強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【外国語学部 ドイツ学科】

外国語学部ドイツ学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

1. ドイツ学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. ドイツ語圏の言語、文化、社会に強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【外国語学部 アジア学科】

外国語学部アジア学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

1. アジア学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。
2. 他者と意思疎通が可能なレベルの外国語運用能力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. アジア地域の言語、文化、社会に強い興味と関心を持ち、様々な角度から学ぼうとする意欲を持っている。
2. 主体的に外国語を学ぶ姿勢を持っている。
3. 異文化を受け入れ、多様な人々と協働する姿勢を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【経済学部】

経済学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

経済学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、外国語、国語、数学、歴史に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

社会・経済に強い関心を有し、経済学部で学ぶ知的総合力を活かして社会に貢献する意欲を持っている。

【経済学部 経済学科】

経済学部経済学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

経済学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、外国語、国語、数学、歴史に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

社会・経済に強い関心を有し、経済学科で学ぶ知的総合力を活かして社会に貢献する意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【経営学部】

経営学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

経営学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 経営学領域の実践的な学習・研究・諸活動の積み重ねを通じて、日本の将来を開くビジネス・パーソンを目指す意欲を持っている。
2. 産業界で活躍するために国家資格の取得をはじめとした必要な高度専門技能の修得を通じて、ビジネス界で即戦力として活躍する意欲を持っている。

【経営学部 経営学科】

経営学部経営学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

経営学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 経営学領域の実践的な学習・研究・諸活動の積み重ねを通じて、日本の将来を開くビジネス・パーソンを目指す意欲を持っている。
2. 産業界で活躍するために国家資格の取得をはじめとした必要な高度専門技能の修得を通じて、ビジネス界で即戦力として活躍する意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【法学部】

法学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

法学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 物事をじっくりと論理的に考え、かつ、人権や市民性といった諸価値を深く理解して、国内外の社会の様々な問題について様々な角度から把握・分析を行う意欲を持っている。
2. 法律をはじめ、政治や経済など関連する社会科学の分野に関心を有し、法曹等の法律的な専門職も視野に入れて国内外の社会で活躍する意欲を持っている。

【法学部 法律学科】

法学部法律学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

法律学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 物事をじっくりと論理的に考え、かつ、人権や市民性といった諸価値を深く理解して、国内外の社会の様々な問題について様々な角度から把握・分析を行う意欲を持っている。
2. 法律をはじめ、政治や経済など関連する社会科学の分野に関心を有し、法曹等の法律的な専門職も視野に入れて国内外の社会で活躍する意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【総合政策学部】

総合政策学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

総合政策学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（読解力、語学力など）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 地域固有の歴史や文化、さらには、国際関係、政治や経済、環境問題などの現代社会の諸問題に興味や関心があり、多様な価値観を理解する意欲を持っている。
2. 机上の学習のみならず、フィールドに出て自らの目で見学したり、いろいろな国や地域の人々と積極的にコミュニケーションを取ったりすることで世界に関わる意欲を持っている。

【総合政策学部 総合政策学科】

総合政策学部総合政策学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

総合政策学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（読解力、語学力など）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 地域固有の歴史や文化、さらには、国際関係、政治や経済、環境問題などの現代社会の諸問題に興味や関心があり、多様な価値観を理解する意欲を持っている。
2. 机上の学習のみならず、フィールドに出て自らの目で見学したり、いろいろな国や地域の人々と積極的にコミュニケーションを取ったりすることで世界に関わる意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【理工学部】

理工学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

理工学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、理科、数学に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. コンピュータ、機械、通信などの技術に強い関心を持ち、それらを主体的に学ぼうとする意欲を持っている。
2. 他者との対話をとおして学び、成長しようとする主体性と協調性を持っている。
3. 理工学部での学びを発展的に活かして社会に貢献する意欲を持っている。

【理工学部 ソフトウェア工学科】

理工学部ソフトウェア工学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

ソフトウェア工学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、理科、数学に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. コンピュータ、機械、通信などの技術に強い関心を持ち、特に数学、情報科学を主体的に学ぼうとする意欲を持っている。
2. 他者との対話をとおして学び、成長しようとする主体性と協調性を持っている。
3. ソフトウェアの工学的な開発のための方法論を改善し、新しい開発技術を主体的に創造しようとする意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期6教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【理工学部 データサイエンス学科】

理工学部データサイエンス学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

データサイエンス学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、理科、数学に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. コンピュータ、機械、通信などの技術に強い関心を持ち、特に数学、情報科学を主体的に学ぶ意欲を持っている。
2. 他者との対話をととして学び、成長しようとする主体性と協調性を持っている。
3. データを分析し、新たな情報や価値を主体的に創造しようとする意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期6教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【理工学部 電子情報工学科】

理工学部電子情報工学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

電子情報工学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、理科、数学に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. コンピュータ、機械、通信などの技術に強い関心を持ち、特に数学、物理学、情報科学を主体的に学ぼうとする意欲を持っている。
2. 他者との対話をとおして学び、成長しようとする主体性と協調性を持っている。
3. 新しい電子通信デバイスや情報通信システムを主体的に開発しようとする意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期6教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【理工学部 機械システム工学科】

理工学部機械システム工学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

機械システム工学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、理科、数学に関する知識・技能）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. コンピュータ、機械、通信などの技術に強い関心を持ち、特に数学、物理学を主体的に学ぼうとする意欲を持っている。
2. 他者との対話をととして学び、成長しようとする主体性と協調性を持っている。
3. 新しいロボットや機械制御システムを主体的に開発しようとする意欲を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミッション・ポリシー		
			Ⅰ 知識・技能	Ⅱ 思考力・判断力・表現力	Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期6教科型] [後期]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。

【国際教養学部】

国際教養学部は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

国際教養学部で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、外国語、国語、歴史、数学に関する知識）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 現代社会の諸問題を理解するために必要な幅広い教養と深い専門知識を身につけ、さらに、コミュニケーション能力や異文化理解力を高める意欲を持っている。
2. 国・地域の枠を超えた多様な文化的背景を持つ人々と協働し、グローバル社会で生起する問題を解決するなど、グローバル社会の持続可能な発展に寄与したいという展望を持っている。

【国際教養学部 国際教養学科】

国際教養学部国際教養学科は、教育の目的、ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに基づき、次のような人を受け入れます。

【Ⅰ 知識・技能】

国際教養学科で学ぶために十分な、高等学校卒業レベル以上の基礎学力（特に、外国語、国語、歴史、数学に関する知識）を身につけている。

【Ⅱ 思考力・判断力・表現力】

自身の考えを口頭または文章で的確に日本語および英語で表現できる。

【Ⅲ 主体的に学習に取り組む態度】

1. 現代社会の諸問題を理解するために必要な幅広い教養と深い専門知識を身につけ、さらに、コミュニケーション能力や異文化理解力を高める意欲を持っている。
2. 国・地域の枠を超えた多様な文化的背景を持つ人々と協働し、グローバル社会で生起する問題を解決するなど、グローバル社会の持続可能な発展に寄与したいという展望を持っている。

◎：特に対応している ○：対応している 空欄：前提としている

入試方式		評価方法	アドミSSION・ポリシー		
			I 知識・技能	II 思考力・判断力・表現力	III 主体的に学習に取り組む態度
一般選抜	一般入試 全学統一入試 [個別学力試験型] [共通テスト併用型] 共通テスト利用入試 [前期3教科型] [前期5教科型]	学力試験	◎	○	

評価方法	評価のねらい
学力試験	本学科において勉学するために必要な基礎学力と思考力・表現力・判断力を評価します。



南山大学

〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18
<https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/>



■ Web 出願の操作について

Phone : 052-838-7595 (平日 9 : 00-17 : 00)

※出願期間のみ(その他の期間は本学入学センターまでお問い合わせください)

■ 入学試験について

入学センター

Phone : 052-832-3119 (平日 9 : 00-17 : 00)

E-mail : nyushi-appl@nanzan-u.ac.jp

■ 入学手続・奨学金について

学生課

Phone : 052-832-3118 (平日 9 : 00-17 : 00)

E-mail : gakusei-ka@nanzan-u.ac.jp

南山大学は  のオフィシャルパートナーです。

© Studio GHQ